

# 関市学校施設長寿命化計画

令和3年2月

関市



# 目 次

## 第1章 背景・目的等

1-1 計画の背景・目的	1
(1) 計画の背景	1
(2) 計画の目的	1
1-2 計画の位置付け	2
1-3 計画期間	2
1-4 対象施設	3

## 第2章 学校施設等の目指すべき姿

2-1 上位関連計画	4
2-2 学校施設の目指すべき姿	8

## 第3章 学校施設等の実態

3-1 学校施設を取り巻く状況	9
(1) 人口動向	9
(2) 財政状況	10
(3) 公共施設の保有量	11
3-2 学校施設の運営状況・活用状況等の実態	12
(1) 児童生徒数、学級数の動向	12
(2) 保有教室の活用状況	18
(3) 学校施設の配置状況	20
(4) 施設関連経費の状況	23
(5) 学校施設の保有量	25
(6) 将来の維持・更新コスト（従来型）	26
3-3 学校施設の老朽化状況の実態	27
(1) 構造躯体の健全性の評価	27
(2) 構造躯体以外の劣化状況等の評価	28
(3) 健全性及び劣化状況等の評価結果	38
3-4 学校施設の実態を踏まえた課題	45

## 第4章 学校施設整備の基本的な方針等

4-1 学校施設の規模・配置計画等の方針	46
4-2 長寿命化計画の基本方針	48
4-3 改修等の基本的な方針	50
(1) 予防保全の方針	50
(2) 長寿命化の方針	51
(3) 目標使用年数、改修周期の設定	51
4-4 長寿命化のコストの見通し、長寿命化の効果	52

## 第5章 基本的な方針等を踏まえた施設整備の水準等

5-1 改修等の整備水準	54
(1) 基本的な考え方	54
(2) 部位部材別の整備水準	55
5-2 維持管理の手法等	56
(1) 点検の実施方針	56
(2) 保全の実施方針	57

## 第6章 長寿命化の実施計画

6-1 改修等の優先順位づけ	58
(1) 改修等の優先順位の考え方	58
(2) 部位ごとの改修等の考え方	60
(3) 長寿命化した場合の改修工事等の実施計画	61
(4) 中長期の方向性	62

## 第7章 計画の継続的運用方針

7-1 建物情報の整備活用	63
7-2 推進体制	63
7-3 フォローアップ	63

# 第1章 背景・目的等

## 1-1 計画の背景・目的

### (1) 計画の背景

関市（以下、「本市」という。）の学校施設は、昭和40年代後半から50年代にかけて児童生徒数の急増に対応するため集中的に建設されたものが多く、学校施設全体の約7割が築30年以上経過しています。

こうした中、国は、平成25年に「インフラ長寿命化基本計画」を策定し、平成26年には「公共施設等総合管理計画の策定にあたっての指針」を示し、各地方公共団体に対して、公共施設等総合管理計画の策定に取り組むよう求めました。

これを受けて、本市では、平成27年度に、公共施設の集約化・複合化等の方向性を示す「関市公共施設再配置計画」（以下、「再配置計画」という。）を策定し、併せて、インフラ施設を含めた公共施設等の総合的な管理に向けた基本的な考え方や取組の方向性を示す「関市公共施設等総合管理計画」（以下、「総合管理計画」という。）を策定し、公共施設等のマネジメントに取り組んでいます。

これらの計画をさらに推進するため、これまで整備してきた学校施設について、安全確保や継続的な老朽化対策に積極的に取り組む必要があります。

#### 国の取り組み

- 学校施設をはじめとした公共施設等の今後の維持管理については、全国の自治体で取り組むべき課題として挙げられ、国では平成25年11月に「インフラ長寿命化基本計画」（インフラ老朽化対策の推進に関する関係省庁連絡会議決定）を策定し、平成26年4月には地方公共団体に対して公共施設等の総合的かつ計画的な管理を推進するため、「公共施設等総合管理計画の策定にあたっての指針」に基づき、速やかに「公共施設等総合管理計画」の策定に取り組むよう要請を行いました。
- さらに、地方公共団体は、公共施設等総合管理計画に基づき個別施設ごとの具体的な方針を定めた長寿命化計画（個別施設計画）を令和2年度頃までに策定することとなっており、学校施設を所管する文部科学省では平成27年4月に「学校施設の長寿命化計画策定に係る手引き」（以下、「手引き」という。）、平成29年3月に「学校施設の長寿命化計画策定に係る解説書」（以下、「解説書」という。）を作成し公表しています。

### (2) 計画の目的

「関市学校施設長寿命化計画」（以下、「本計画」という。）は、学校施設を将来にわたり安全・安心に使い続けるために、施設の現状や老朽化状況を把握し、施設の維持水準や優先度等の考え方を明らかにしながら、今後の維持保全の方向性による整備内容、時期等の具体的な計画（実施計画）を策定することを目的とします。

## 1-2 計画の位置付け

本計画は、平成27年3月に文部科学省にて策定された「インフラ長寿命化計画（行動計画）」における、公立学校施設にかかる個別施設計画として、総合管理計画に基づく学校施設の個別施設計画に位置付けます。

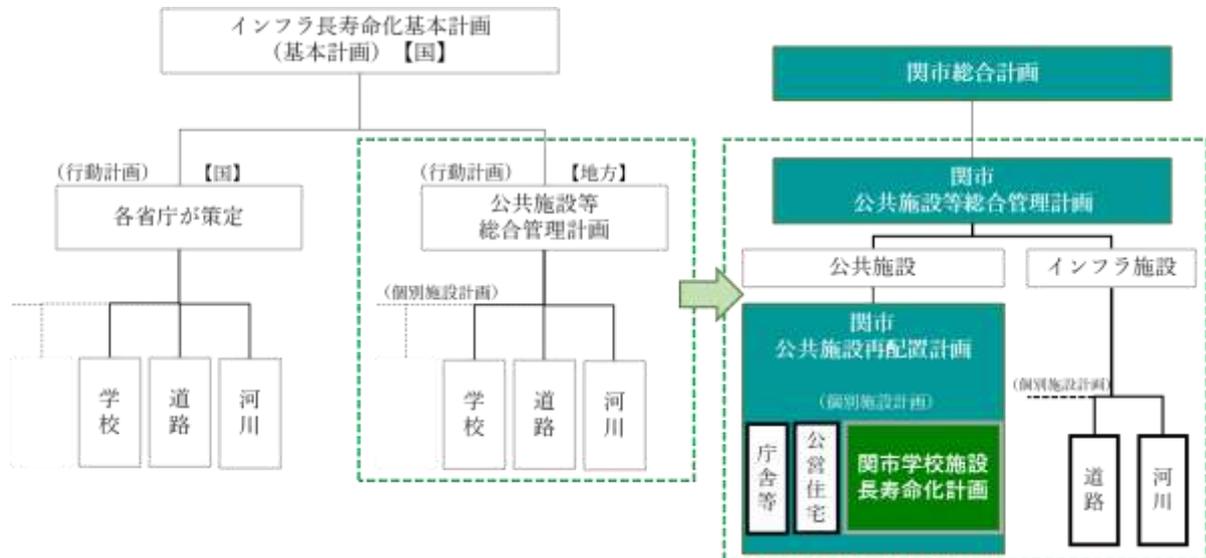


図 1-1 本計画の位置付け

## 1-3 計画期間

本計画の計画期間は、総合管理計画の対象期間である50年間（平成28（2016）年度～令和45（2063）年）を考慮し、令和3（2021）年度から令和45（2063）年度の43年間とします。

なお、今後、社会情勢、国の制度改正、学校施設に求められるニーズの変化、計画の進捗状況などを把握し、必要に応じて計画の見直しを行います。

## 1-4 対象施設

本計画の対象施設は、本市が保有する小学校 18 校（18 施設 56 棟）、中学校 9 校（9 施設 33 棟）、高等学校 1 校（1 施設 15 棟）です。

なお、対象とする建物は、用途等を考慮したうえで、200 m<sup>2</sup>以下の付属屋等を除くものとします。

表 1-1 本計画の対象施設

令和 2 年 5 月 1 日時点

No,	施設名	住所	棟数	延床面積 (m <sup>2</sup> )		児童生徒数 (人)		学級数 (学級)	
				校舎	体育館	通常学級	特別支援	通常学級	特別支援
1	安桜小学校	いろは町 1 番地	2	6,476	1,000	469	9	15	2
2	旭ヶ丘小学校	旭ヶ丘 2 丁目 1 番 1 号	3	4,927	1,266	310	7	12	2
3	桜ヶ丘小学校	明生町 4 丁目 1 番 1 号	3	4,446	900	410	25	12	4
4	瀬尻小学校	小瀬 2 1 2 0 番地 4	2	3,588	911	446	11	15	3
5	倉知小学校	段下 6 6 番地 1	3	4,288	1,267	408	8	13	2
6	南ヶ丘小学校	倉知 4 3 7 2 番地	3	4,419	1,023	100	4	6	1
7	富岡小学校	市平賀 5 0 6 番地	4	4,459	629	468	12	14	2
8	田原小学校	西田原 1 4 6 5 番地	4	4,990	1,000	293	16	12	4
9	下有知小学校	下有知 1 5 2 5 番地 1	4	4,465	900	375	10	12	3
10	富野小学校	西神野 2 7 0 番地 1	3	2,495	695	95	4	6	2
11	金竜小学校	上白金 4 8 2 番地 1	4	6,000	847	773	16	24	3
12	洞戸小学校	洞戸市場 2 4 8 番地	3	2,855	850	80	1	6	1
13	板取小学校	板取 1 8 0 4 番地	3	2,248	709	22	-	3	-
14	博愛小学校	武芸川町高野 2 5 4 番地	3	3,267	622	189	7	7	2
15	武芸小学校	武芸川町谷口 1 3 3 6 番地	3	2,611	657	100	8	6	2
16	寺尾小学校	武芸川町谷口 2 3 1 6 番地	2	1,498	511	21	2	3	2
17	武儀小学校	富之保 2 7 7 7 番地 2	3	2,254	702	107	4	6	1
18	上之保小学校	上之保 1 0 7 1 番地	4	1,783	2,069	42	-	4	-
小学校 計			56	67,069	16,558	4,708	144	176	36
19	緑ヶ丘中学校	緑ヶ丘 2 丁目 1 番 1 0 号	6	7,388	2,500	649	12	18	2
20	旭ヶ丘中学校	旭ヶ丘 2 丁目 3 番 1 号	4	5,717	2,835	404	6	12	2
21	桜ヶ丘中学校	桜台 3 丁目 1 3 番 1 号	4	6,442	2,418	448	26	13	4
22	下有知中学校	下有知 3 1 2 1 番地 1	3	2,648	2,424	206	5	6	2
23	富野中学校	志津野 2 9 7 2 番地	2	1,868	851	43	4	3	2
24	小金田中学校	小屋名 1 2 7 番地	3	5,425	2,433	318	7	10	2
25	板取川中学校	洞戸市場 5 6 6 番地 1	2	1,713	1,309	54	3	3	2
26	武芸川中学校	武芸川町八幡 1 5 0 3 番地	4	4,116	1,492	161	5	6	2
27	津保川中学校	中之保 5 7 0 0 番地 5	5	3,304	1,489	75	2	3	1
中学校 計			33	38,621	17,751	2,358	70	74	19
28	関商工高等学校	桐ヶ丘 1 丁目 1 番地	15	12,610	3,686	860	-	22	-
合計			104	118,300	37,995	7926	214	272	55

## 第2章 学校施設等の目指すべき姿

### 2-1 上位関連計画

上位計画等における学校施設に関する事項については、下表に示すとおりです。

計画名等	<p>関市第5次総合計画（平成30（2018）年4月）</p> <p>計画期間：平成30（2018）年度～令和9（2027）年度</p>
方針・施策等	<p>○基本構想</p> <p>1 将来都市像とまちづくりの視点</p> <p>（1）将来都市像</p> <p>「産業」を鍛え、「学び」を伸ばし、「文化」を磨き、未来を切り拓く「協働」のまち～# Smart SEKlism～</p> <p>（2）まちづくりの視点</p> <p>～「人」「まち」「暮らし」を動かして地域に「豊かさ」を巡らす～</p> <p>5 まちづくりの基本政策</p> <p>【教育】政策2 明日を担う「人」を育てる</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・いきいきと学ぶことのできる学校教育の推進</li> <li>・郷土の誇りを醸成する教育の充実</li> <li>・未来の創り手となる人材の育成</li> </ul> <p style="text-align: right;">（関係する部分のみ抜粋）</p>

計画名等	<p>関市教育振興計画（後期計画）（平成29（2017）年3月）</p> <p>計画期間：平成29（2017）年度～令和3（2021）年度</p>
方針・施策等	<p>1 計画の基本理念</p> <p>&lt;基本理念&gt;</p> <p>みんなでつくろう 豊かな心と志を持ち 力強く生きる市民が育つまち</p> <p>&lt;キャッチフレーズ&gt;</p> <p>夢のある明るい学校・家庭・地域社会</p> <p>2 基本目標</p> <p>&lt;基本目標1&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・一人一人の児童生徒が主体的に力を伸ばすことができる教育を進めます</li> </ul> <p>&lt;基本目標2&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・児童生徒が安心して通うことができる安全な学校づくりを進めます</li> </ul> <p>&lt;基本目標3&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・学校・家庭・地域社会が連携して自立的で心豊かな人づくりを進めます</li> </ul> <p>&lt;基本目標4&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・生涯学習・スポーツ・芸術文化の推進を通して市民の生きがいを進めます</li> </ul>

（関係する部分のみ抜粋）

<p>計画名等</p>	<p>関市公共施設等総合管理計画（平成 28（2016）年 3 月） 計画期間：平成 28（2016）年度～令和 45（2063）年度</p>
<p>方針・施策等</p>	<p>3 公共施設等の管理に関する基本的な方針  （4）公共施設等の管理に関する基本的な考え方  [全体方針 1] 数値目標を定め、公共施設の削減を図る  1) 公共施設の削減  【削減目標】  令和 45 年度（2063 年度）までに、公共施設の延べ床面積を 35%削減します。  ○小中学校等については、児童・生徒数の減少にあわせて学校を再編します。  ○優先度の低い施設の廃止、施設利用の広域化、譲渡、小学校等への複合化を進めます。  [全体方針 4] 複合化・多機能化による地域拠点の整備を図る  施設の複合化・多機能化、集約化にあたっては、災害時の避難所機能や地域コミュニティの中心であり、広大な用地や、体育館、特別教室など、安全安心かつ多くの用途に対応できる学校を中心とした複合化・多機能化、集約化を検討します。  [全体方針 5] 長寿命化による財政負担の平準化、保全費用の縮減を図る  優先度やコスト状況、将来的な複合化など施設の状況を見極めたうえで、公共施設等の長寿命化を図り、財政負担の平準化を図ります。  予防保全※を基本とした施設維持管理による保全費用の縮減に取り組みます。  また、大規模改修や施設の更新の際には、壁・床・天井などの仕上げを壊さずに点検や修繕ができる配管構造や高耐久部材を採用するなど、予防保全や改修、転用のしやすさを考慮した計画とします。</p> <p>4 施設類型ごとの管理に関する基本的な方針の検討  1. 小学校等を地域コミュニティの核として位置付け、学校機能に配慮しながら複合化・多機能化、集約化を進めます。  3. 将来的な児童・生徒数の動向や社会情勢の変化に応じて、校区のあり方など、学校教育のあり方も含めて検討し、小中学校を再編します。  4. 学校教育施設は規模、施設数ともに多く、老朽化も進んでいるため、更新にあたっては、施設の優先度を考慮して、長寿命化による更新費用の平準化を図ります。</p> <p style="text-align: right;">（関係する部分のみ抜粋）</p>

※ 予防保全：損傷が軽微である早期段階から機能・性能の保持・回復を図るために行う予防的な保全をいいます。

計画名等	関市公共施設再配置計画（平成 28（2016）年 3 月） 計画期間：平成 28（2016）年度～令和 45（2063）年度
方針・施策等	<p>3. 2次評価 （1）学校教育施設</p> <p>イ 再配置方針</p> <p>&lt;全市対象施設&gt;</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 教職員住宅は、空き家が多く、民間施設等での代替も可能であることから、段階的に廃止します。</li> <li>2. <u>高等学校については、生徒数の変動を見据えた施設規模の見直し、市立高校のあり方を検討</u>します。</li> </ol> <p>&lt;エリア・小学校区対象施設&gt;</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. <u>小学校等を地域コミュニティの核として位置付け、学校機能に配慮しながら複合化・多機能化、集約化を進めます。</u></li> <li>2. 学校給食センターは、配食数に偏りがあり、運営面で非効率となっているため、統廃合を検討するとともに、民間活力の導入による効率的な運営を進めます。</li> <li>3. 将来的な児童・生徒数の動向や社会情勢の変化に応じて、校区のあり方など、学校教育のあり方も含めて検討し、<u>小中学校を再編</u>します。</li> <li>4. 学校教育施設は規模、施設数ともに多く、老朽化も進んでいるため、更新にあたっては、施設の優先度を考慮して、<u>長寿命化による更新費用の平準化</u>を図ります。</li> </ol> <p>ウ 再配置計画 （小学校・中学校）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 小学校等については、災害時の避難所機能をもつ地域のコミュニティの中心であり、広大な用地や体育館、特別教室など安全安心かつ多くの用途に対応できること、またアンケート結果から将来にわたって最も優先的に維持すべき公共施設であったことから、学校機能に配慮しながら複合化・多機能化、集約化を進める地域の拠点施設として維持・更新することとします。</li> <li>● 少子高齢化による児童・生徒数の減少が予測されていることから、児童・生徒数の減少にあわせて、学校教育環境、地域特性を活かすことのできるエリア別のマネジメント、立地条件、市民ワークショップの成果等を考慮し、南ヶ丘小学校を倉知小学校または桜ヶ丘小学校に、武芸川地域、洞戸・板取エリア、武儀・上之保エリアは、小学校を一つに統合することとします。</li> <li>● 小規模校については、小中学校を併設することで体育館や特別教室などの共同利用が可能となります。効率的な維持管理運営や施設量の削減も図れることから、地域特性や立地条件等を考慮し、小中学校の併設についても検討します。</li> </ul> <p style="text-align: right;">（関係する部分のみ抜粋）</p>

計画名等	関市公共施設再配置計画（平成 28（2016）年 3 月） 計画期間：平成 28（2016）年度～令和 45（2063）年度
	（高等学校） ● 関商工高等学校については、県教育委員会において中濃地域で唯一の工業高校として位置付けられており、市内の企業にも多くの卒業生を輩出するなど定住促進の観点からも当面維持・更新することとします。しかし、施設規模が大きく多くのコストもかかっていることから生徒数の変動を見据えた施設規模の見直しや特色ある学校など市立高校としてのあり方も検討します。  <div style="text-align: right;">（関係する部分のみ抜粋）</div>

計画名等	第 2 期関市まち・ひと・しごと創生総合戦略（令和 2（2020）年 3 月） 計画期間：令和 2（2020）年度から令和 4（2022）年度
方針・施策等	○基本目標 3 子どもを生み・育てやすく、誰もが活躍できるまち <b>【基本目標 3】</b> の目指す方向性 <ul style="list-style-type: none"> <li>・男女の出会いの奨励と結婚の支援</li> <li>・妊産婦のケアとサポートの充実</li> <li>・安心して子どもを産み育てるための子育て支援の充実</li> <li>・未来を創る子どもたちの教育の充実</li> </ul> <div style="text-align: right;">（関係する部分のみ抜粋）</div>

## 2-2 学校施設の目指すべき姿

本計画では、上位計画に掲げられた基本目標を実現するために、総合管理計画における本市の公共施設等の管理に関する基本的な考え方の内容を踏まえつつ、学校施設の目指すべき姿を次のとおり設定します。

### 一人一人の学習活動に適応する教育環境を備えた施設整備

- ・ 創意工夫ある教育活動を進めるため、ICT教育や英語教育の社会的なニーズを踏まえた重点的な取り組みへ対応できる施設整備を進めます。
- ・ 将来的な児童・生徒数の動向や社会情勢の変化に応じて、より良い教育環境の構築に向けて、校区のあり方など、学校教育のあり方も含めて検討します。

### 児童生徒が安心して学ぶことができる安全で快適な施設整備

- ・ 子どもたちが安心して学習ができる環境や地域住民を含めた学校施設の利用者・来訪者の安全を確保できるように、施設の防災・防犯機能の強化、老朽化対策等を適切に行い、安全で安心な学校づくりを推進します。
- ・ 学校施設は、規模、施設数ともに多く、老朽化が進んでいるため、計画的な改修等を行い、施設の安全性・快適な学習環境を確保します。

### 地域社会と連携した機能的な施設整備

- ・ 学校施設は災害時の避難所機能をもつ地域のコミュニティの中心であり、広大な用地や体育館、特別教室など安全安心かつ多くの用途に対応できる施設であることから、学校機能に配慮しながら複合化・多機能化、集約化を進める地域の拠点施設として維持します。

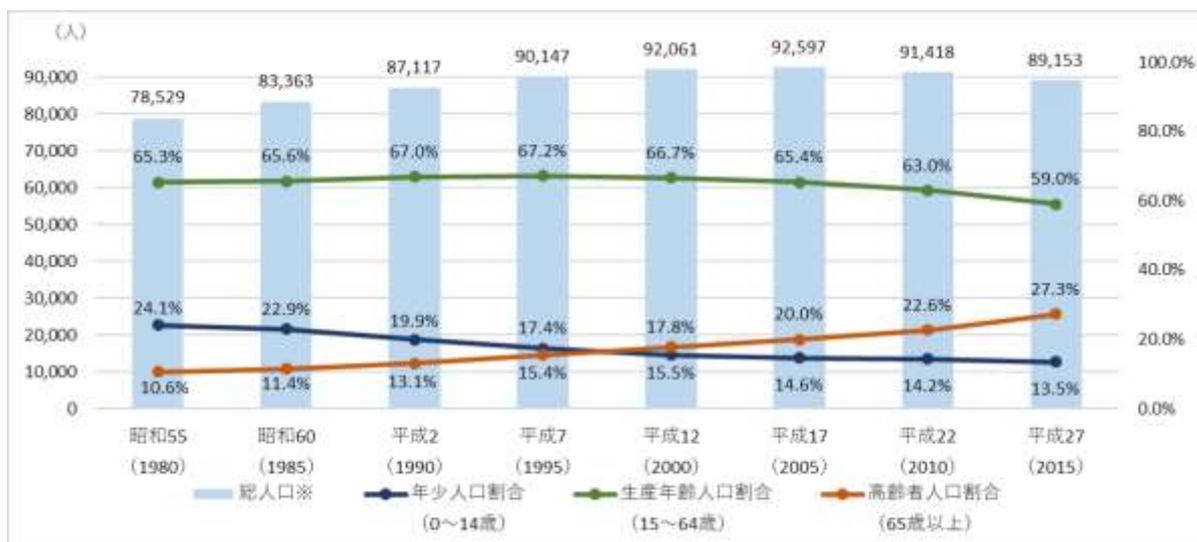
### 第3章 学校施設等の実態

#### 3-1 学校施設を取り巻く状況

##### (1) 人口動向

人口は、昭和55（1980）年の78,529人から平成17（2005）年の92,597人をピークに増加推移していましたが、平成22（2010）年から減少傾向となり、平成27（2015）年では平成7（1995）年の人口を下回っています。

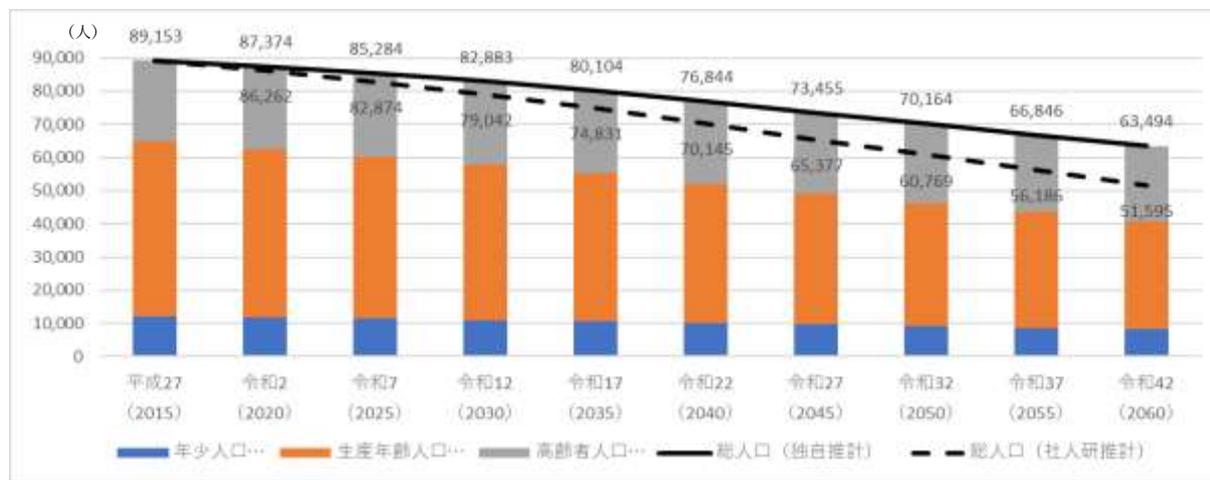
昭和55（1980）年以降の年齢3階層別人口割合をみると、高齢者人口割合は増加傾向であり、平成27（2015）年は27.3%となっています。一方、年少人口は減少傾向であり、平成27（2015）年は13.5%となっています。



資料：国勢調査  
※総人口は年齢不詳を含んでいます。

図 3-1 総人口と年齢3階層別人口割合

「関市人口ビジョン（改訂版）（令和2（2020）年3月改定）」の目指す人口の将来展望によると、移住定住の推進や子育て環境の整備等、人口増加のための取組を進めることで、2060年の人口は約64,000人を目指すこととしています。



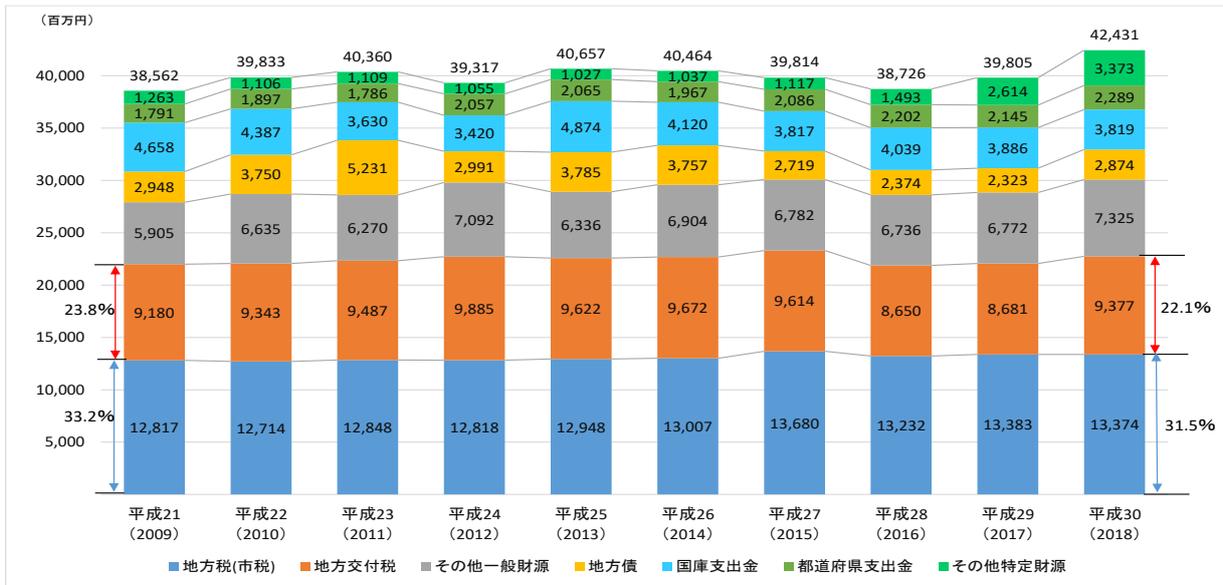
出典：関市人口ビジョン改訂版（令和2年3月）

図 3-2 関市人口ビジョンにおける人口の見通し

## (2) 財政状況

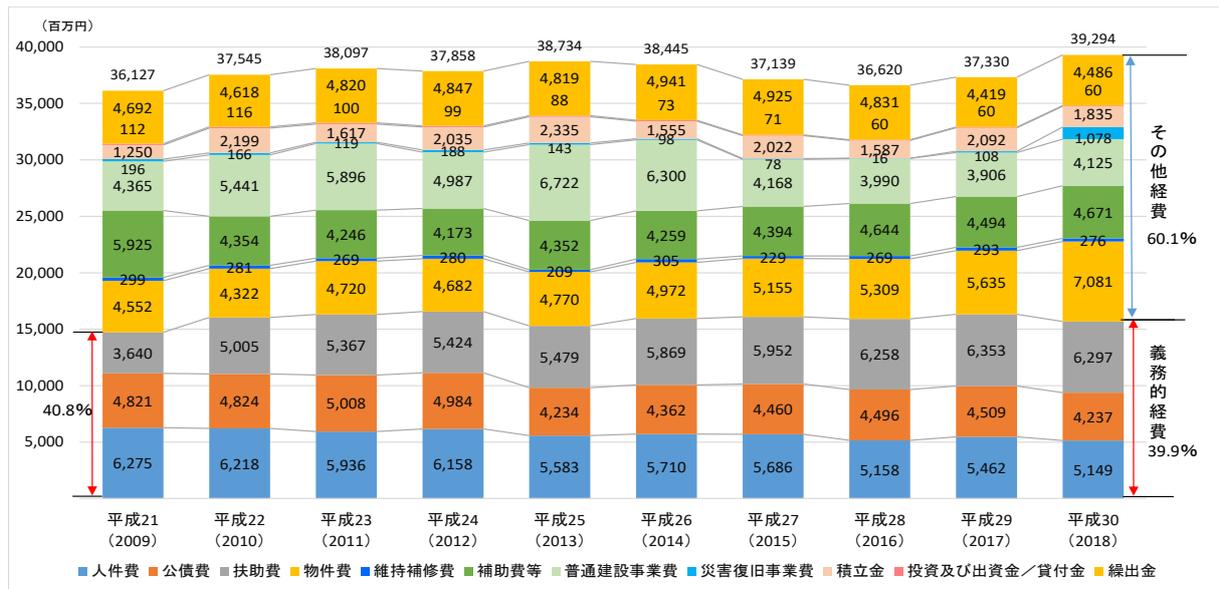
普通会計の歳入決算額は、平成 21 (2009) 年度以降は約 400 億円前後で推移しています。歳入に占める市税の割合は 31~35%ほど、地方交付税の割合は 21%~25%ほどで推移しています。

普通会計の歳出決算額は、平成 21 (2009) 年度以降は約 380 億円前後で推移しています。平成 30 (2018) 年度の決算額のうち、義務的経費の扶助費が約 62.9 億円であり、平成 21 (2009) 年度と比較すると約 1.7 倍に増加しています。



資料：総務省 地方財政状況関係資料 市町村別決算状況調

図 3-3 歳入の推移



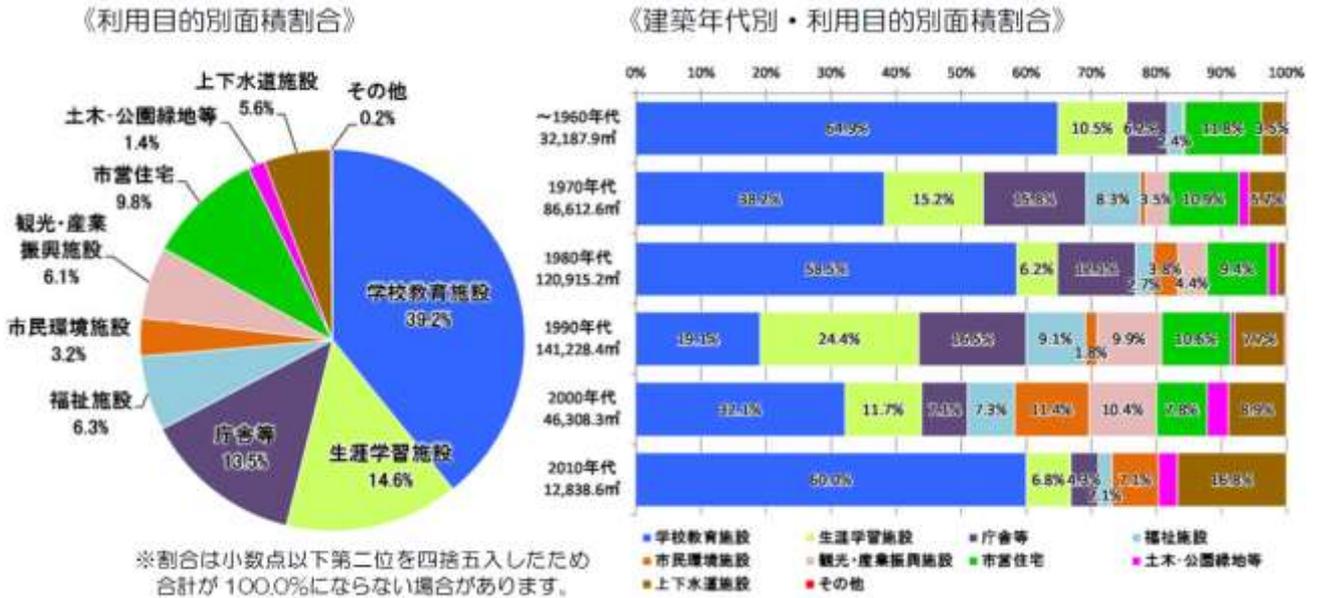
資料：総務省 地方財政状況関係資料 市町村別決算状況調

図 3-4 歳出の推移

### (3) 公共施設の保有量

公共施設の利用目的別の面積割合は、学校教育施設が最も高く 39.2%、次いで生涯学習施設 14.6%、庁舎等 13.5%と続き、この 3 分類だけで全体の 67.3%を占めています。

建築年代ごとの利用目的別の面積割合は、1960 年代以前、1980 年代、2010 年代で学校教育施設が 5 割を超え、1970 年代、1990 年代は、生涯学習施設や庁舎等の割合が高くなっています。



資料：関市公共施設等総合管理計画

図 3-5 施設類型別の延床面積割合

### 3-2 学校施設の運営状況・活用状況等の実態

#### (1) 児童生徒数、学級数の動向

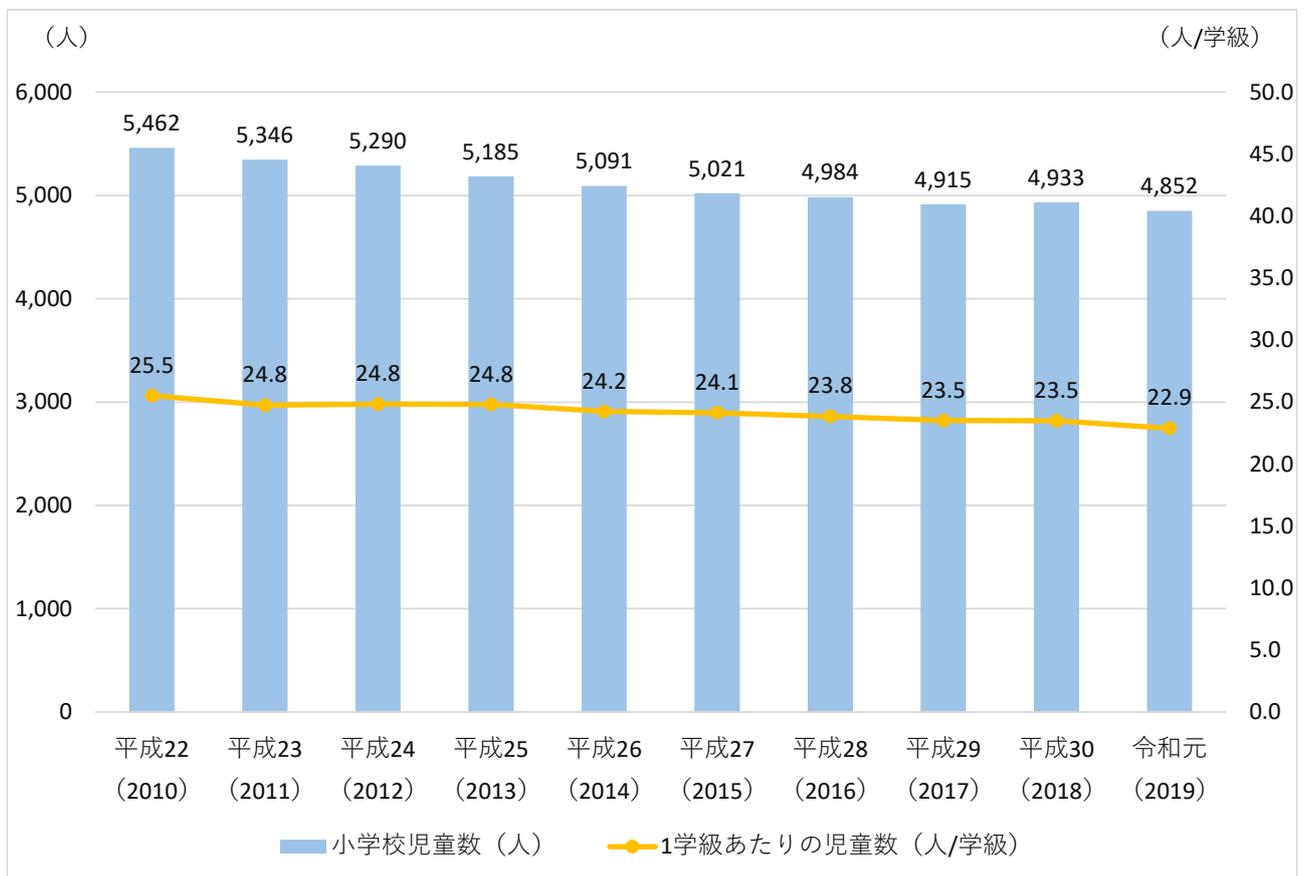
##### ① 小学校の状況

児童生徒数の推移をみると、小学校の児童数は年々減少傾向となっており、令和元（2019）年は4,852人で、平成22（2010）年と比較すると約600人減少しています。

小学校別に平成22（2010）年と令和元（2019）年と比較してみると、瀬尻小学校、金竜小学校を除く小学校で減少となっており、特に旭ヶ丘小学校、田原小学校及び下有知小学校では約100人減少しています。

また、令和元（2019）年の1学級あたりの児童数をみると、寺尾小学校、板取小学校では10人/学級を下回っています。

令和2年5月1日時点



資料：岐阜県教育委員会 過去の児童生徒数一覧（児童数）、学校施設台帳（学級数）

図 3-6 児童数及び1学級あたり児童数の推移

表 3-1 学級数、児童数の推移（小学校）

令和2年5月1日時点

	区分	平成22 (2010)	平成23 (2011)	平成24 (2012)	平成25 (2013)	平成26 (2014)	平成27 (2015)	平成28 (2016)	平成29 (2017)	平成30 (2018)	令和元 (2019)
安桜小学校	児童数（人）	530	505	500	490	495	494	492	499	515	478
	学級数（学級）	17	18	17	16	18	18	18	19	19	17
	（人/学級）	31.2	28.1	29.4	30.6	27.5	27.4	27.3	26.3	27.1	28.1
旭ヶ丘小学校	児童数（人）	410	401	377	374	360	336	318	326	326	317
	学級数（学級）	14	14	13	14	14	14	14	14	14	14
	（人/学級）	29.3	28.6	29.0	26.7	25.7	24.0	22.7	23.3	23.3	22.6
桜ヶ丘小学校	児童数（人）	513	479	479	472	463	466	468	454	450	435
	学級数（学級）	17	16	17	18	17	18	18	17	18	16
	（人/学級）	30.2	29.9	28.2	26.2	27.2	25.9	26.0	26.7	25.0	27.2
瀬尻小学校	児童数（人）	451	458	457	440	429	451	452	459	457	457
	学級数（学級）	16	17	16	16	15	16	16	17	17	18
	（人/学級）	28.2	26.9	28.6	27.5	28.6	28.2	28.3	27.0	26.9	25.4
倉知小学校	児童数（人）	464	474	484	474	487	480	472	456	431	416
	学級数（学級）	17	18	17	17	17	17	16	15	15	15
	（人/学級）	27.3	26.3	28.5	27.9	28.6	28.2	29.5	30.4	28.7	27.7
南ヶ丘小学校	児童数（人）	106	101	95	100	102	97	106	100	112	104
	学級数（学級）	7	7	7	6	6	6	7	7	7	7
	（人/学級）	15.1	14.4	13.6	16.7	17.0	16.2	15.1	14.3	16.0	14.9
富岡小学校	児童数（人）	531	509	507	499	492	492	503	484	500	480
	学級数（学級）	18	17	19	18	19	18	17	15	16	16
	（人/学級）	29.5	29.9	26.7	27.7	25.9	27.3	29.6	32.3	31.3	30.0
田原小学校	児童数（人）	409	398	392	389	365	356	336	322	324	309
	学級数（学級）	14	15	15	15	15	15	15	15	15	16
	（人/学級）	29.2	26.5	26.1	25.9	24.3	23.7	22.4	21.5	21.6	19.3
下有知小学校	児童数（人）	472	462	482	467	440	426	402	390	376	385
	学級数（学級）	17	17	17	15	15	15	14	15	15	15
	（人/学級）	27.8	27.2	28.4	31.1	29.3	28.4	28.7	26.0	25.1	25.7
富野小学校	児童数（人）	102	104	103	105	102	102	96	100	96	99
	学級数（学級）	7	7	8	8	8	8	8	8	8	8
	（人/学級）	14.6	14.9	12.9	13.1	12.8	12.8	12.0	12.5	12.0	12.4
金竜小学校	児童数（人）	727	734	718	724	716	702	732	734	761	789
	学級数（学級）	22	23	22	23	22	23	23	23	24	27
	（人/学級）	33.0	31.9	32.6	31.5	32.5	30.5	31.8	31.9	31.7	29.2

令和2年5月1日時点

	区分	平成22 (2010)	平成23 (2011)	平成24 (2012)	平成25 (2013)	平成26 (2014)	平成27 (2015)	平成28 (2016)	平成29 (2017)	平成30 (2018)	令和元 (2019)
洞戸小学校	児童数 (人)	105	103	107	90	82	82	80	74	74	81
	学級数 (学級)	7	7	8	7	7	7	7	8	7	7
	(人/学級)	15.0	14.7	13.4	12.9	11.7	11.7	11.4	9.3	10.6	11.6
板取小学校	児童数 (人)	42	42	33	27	28	27	27	27	24	22
	学級数 (学級)	4	5	3	3	4	3	3	4	3	3
	(人/学級)	10.5	8.4	11.0	9.0	7.0	9.0	9.0	6.8	8.0	7.3
博愛小学校	児童数 (人)	245	247	245	229	218	198	198	195	193	196
	学級数 (学級)	10	11	10	9	9	8	8	8	8	9
	(人/学級)	24.5	22.5	24.5	25.4	24.2	24.8	24.8	24.4	24.1	21.8
武芸小学校	児童数 (人)	116	112	107	102	108	113	106	105	109	108
	学級数 (学級)	7	7	7	7	8	7	8	8	8	8
	(人/学級)	16.6	16.0	15.3	14.6	13.5	16.1	13.3	13.1	13.6	13.5
寺尾小学校	児童数 (人)	33	29	20	26	32	37	33	30	24	23
	学級数 (学級)	5	4	4	5	5	5	6	5	5	5
	(人/学級)	6.6	7.3	5.0	5.2	6.4	7.4	5.5	6.0	4.8	4.6
武儀小学校※	児童数 (人)	134	127	122	124	126	117	116	117	120	111
	学級数 (学級)	7	7	7	6	6	6	6	7	7	7
	(人/学級)	19.1	18.1	17.4	20.7	21.0	19.5	19.3	16.7	17.1	15.9
上之保小学校	児童数 (人)	72	61	62	53	46	45	47	43	41	42
	学級数 (学級)	8	6	6	6	5	4	5	4	4	4
	(人/学級)	9.0	10.2	10.3	8.8	9.2	11.3	9.4	10.8	10.3	10.5
計	児童数 (人)	5,462	5,346	5,290	5,185	5,091	5,021	4,984	4,915	4,933	4,852
	学級数 (学級)	214	216	213	209	210	208	209	209	210	212
	(人/学級)	25.5	24.8	24.8	24.8	24.2	24.1	23.8	23.5	23.5	22.9

資料：岐阜県教育委員会 過去の児童生徒数一覧（児童数）、学校施設台帳（学級数）

※ 武儀小学校の児童数は、武儀東小学校と武儀西小学校を合算しています。

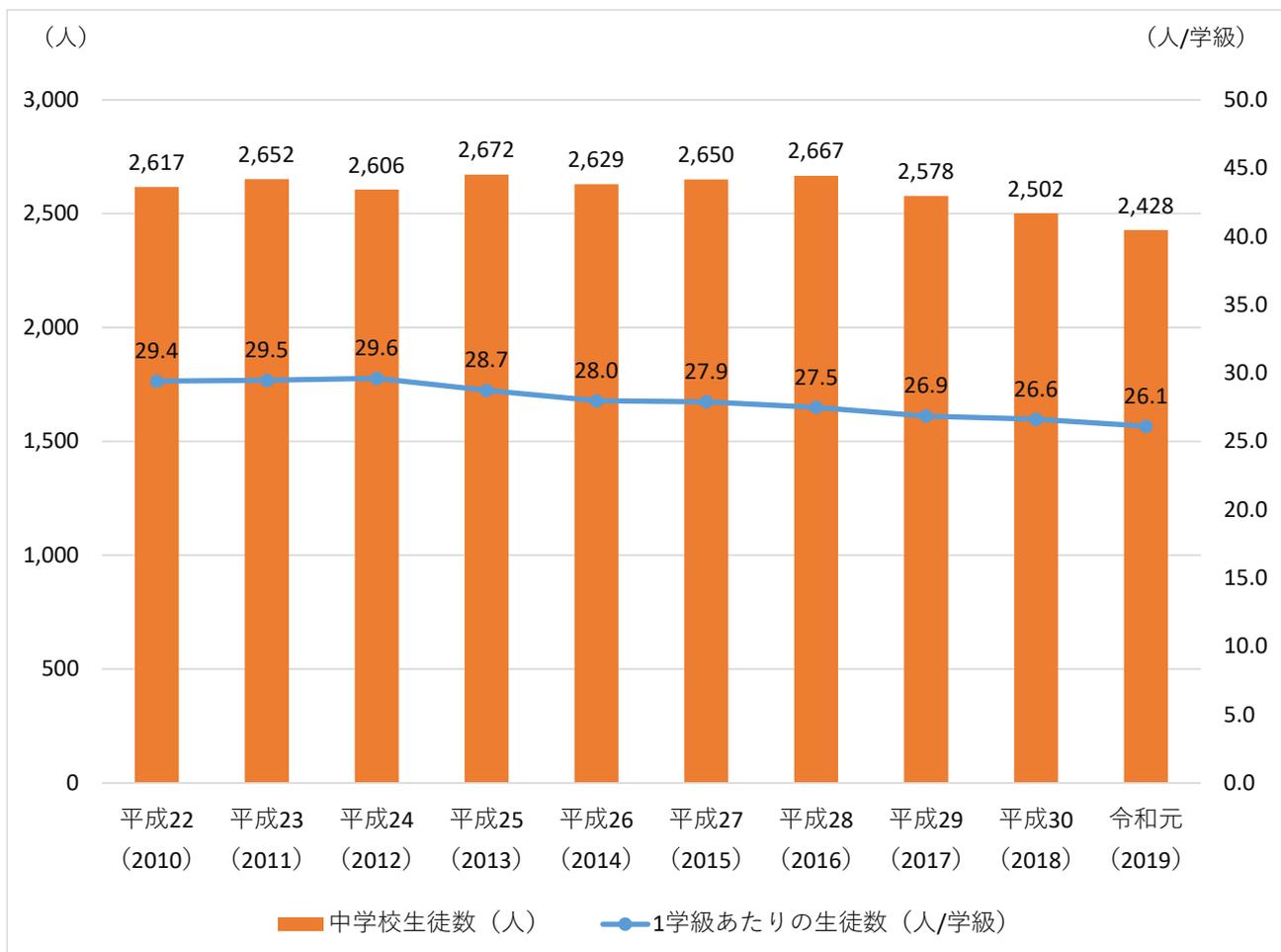
## ② 中学校の状況

中学校の生徒数は、2,700人程度で推移していましたが、近年は減少傾向であり、令和元（2019）年は2,428人となっています。

中学校別に平成22（2010）年と令和元（2019）年を比較してみると、桜ヶ丘中学校で約100人、旭ヶ丘中学校、武芸川中学校で約50人の減少となっています。

また、令和元（2019）年の1学級あたりの生徒数をみると、富野中学校、板取川中学校では近年減少傾向で、約10人/学級の規模となっています。

令和2年5月1日時点



資料：岐阜県教育委員会 過去の児童生徒数一覧（生徒数）、学校施設台帳（学級数）

図 3-7 生徒数及び1学級あたり生徒数の推移

表 3-2 学級数、生徒数の推移（中学校）

令和2年5月1日時点

	区分	平成22 (2010)	平成23 (2011)	平成24 (2012)	平成25 (2013)	平成26 (2014)	平成27 (2015)	平成28 (2016)	平成29 (2017)	平成30 (2018)	令和元 (2019)
緑ヶ丘中学校	生徒数（人）	654	675	666	720	684	692	645	658	658	661
	学級数（学級）	20	21	21	22	21	21	20	20	20	20
	（人/学級）	32.7	32.1	31.7	32.7	32.6	33.0	32.3	32.9	32.9	33.1
旭ヶ丘中学校	生徒数（人）	460	465	469	472	462	457	464	446	428	410
	学級数（学級）	14	14	14	14	14	14	14	14	14	14
	（人/学級）	32.9	33.2	33.5	33.7	33.0	32.6	33.1	31.9	30.6	29.3
桜ヶ丘中学校	生徒数（人）	571	577	541	552	534	535	541	501	492	474
	学級数（学級）	16	16	15	20	19	19	20	20	18	17
	（人/学級）	35.7	36.1	36.1	27.6	28.1	28.2	27.1	25.1	27.3	27.9
下有知中学校	生徒数（人）	225	230	218	217	217	229	241	237	234	211
	学級数（学級）	7	7	7	8	8	8	9	9	9	8
	（人/学級）	32.1	32.9	31.1	27.1	27.1	28.6	26.8	26.3	26.0	26.4
富野中学校	生徒数（人）	48	47	49	46	45	46	52	51	50	47
	学級数（学級）	6	6	4	3	4	4	5	5	5	5
	（人/学級）	8.0	7.8	12.3	15.3	11.3	11.5	10.4	10.2	10.0	9.4
小金田中学校	生徒数（人）	322	338	348	339	368	374	380	355	326	325
	学級数（学級）	11	11	11	11	12	13	12	11	11	12
	（人/学級）	29.3	30.7	31.6	30.8	30.7	28.8	31.7	32.3	29.6	27.1
板取川中学校	生徒数（人）	50	53	49	54	54	53	60	58	64	57
	学級数（学級）	3	3	3	4	4	4	4	5	5	5
	（人/学級）	16.7	17.7	16.3	13.5	13.5	13.3	15.0	11.6	12.8	11.4
武芸川中学校	生徒数（人）	211	188	192	204	201	202	196	193	178	166
	学級数（学級）	8	8	9	8	8	8	8	8	8	8
	（人/学級）	26.4	23.5	21.3	25.5	25.1	25.3	24.5	24.1	22.3	20.8
津保川中学校	生徒数（人）	76	79	74	68	64	62	88	79	72	77
	学級数（学級）	4	4	4	3	4	4	5	4	4	4
	（人/学級）	19.0	19.8	18.5	22.7	16.0	15.5	17.6	19.8	18.0	19.3
計	生徒数（人）	2,617	2,652	2,606	2,672	2,629	2,650	2,667	2,578	2,502	2,428
	学級数（学級）	89	90	88	93	94	95	97	96	94	93
	（人/学級）	29.4	29.5	29.6	28.7	28.0	27.9	27.5	26.9	26.6	26.1

資料：岐阜県教育委員会 過去の児童生徒数一覧（生徒数）、学校施設台帳（学級数）

### ③ 高等学校の状況

高等学校の生徒数は、約 1,000 人程度で推移していましたが、近年は減少傾向であり、令和元（2019）年は 889 人となっています。

また、令和元（2019）年の 1 学級あたりの生徒数は 40.4 人/学級であり、平成 24（2012）年以降、減少傾向となっています。

令和 2 年 5 月 1 日時点



資料：岐阜県教育委員会 過去の児童生徒数一覧（生徒数）、学校施設台帳（学級数）

図 3-8 生徒数及び1学級あたり生徒数の推移

表 3-3 学級数、生徒数の推移（高等学校）

令和 2 年 5 月 1 日時点

	区分	平成22 (2010)	平成23 (2011)	平成24 (2012)	平成25 (2013)	平成26 (2014)	平成27 (2015)	平成28 (2016)	平成29 (2017)	平成30 (2018)	令和元 (2019)
関商工高等学校	生徒数 (人)	995	979	1,004	1,003	995	949	944	945	939	889
	学級数 (学級)	24	24	24	24	24	23	23	23	23	22
	(人/学級)	41.5	40.8	41.8	41.8	41.5	41.3	41.0	41.1	40.8	40.4

資料：岐阜県教育委員会 過去の児童生徒数一覧（生徒数）、学校施設台帳（学級数）

## (2) 保有教室の活用状況

小学校の普通教室数をみると、板取小学校、寺尾小学校及び上之保小学校では、1学年につき1クラスではなく、複式学級となっています。

小学校、中学校ともに特別活動室の保有数にばらつきがあります。

表 3-4 保有教室の活用状況（小学校）

令和2年5月1日時点

学校名	保有教室数（室）														保有教室の総面積（㎡）	
	普通教室	特別教室													保有普通教室	保有特別教室
		理科室	生活室	音楽室	図画工作室	美術室	技術室	家庭室	外国語室	視聴覚室	コンピュータ室	図書室	特別活動室	教育相談室		
1 安桜小学校	18	1	-	1	1	-	-	1	-	1	1	1	6	1	1,460	1,139
2 旭ヶ丘小学校	14	1	-	1	1	-	-	1	-	-	1	1	5	2	927	1,114
3 桜ヶ丘小学校	14	1	-	1	1	-	-	1	-	-	1	2	9	2	920	1,089
4 瀬尻小学校	19	1	-	1	1	-	-	1	-	-	1	1	-	1	1,313	640
5 倉知小学校	15	1	2	1	1	-	-	1	-	-	1	1	3	1	1,002	972
6 南ヶ丘小学校	7	1	-	1	1	-	-	1	-	-	1	1	4	1	458	1,189
7 富岡小学校	17	1	-	1	1	-	-	1	-	-	1	2	4	1	1,114	1,242
8 田原小学校	16	1	-	1	1	-	-	1	-	-	1	1	7	1	1,043	1,417
9 下有知小学校	15	1	-	1	1	-	-	1	-	-	1	1	5	3	968	1,029
10 富野小学校	8	1	1	1	1	-	-	1	-	-	1	1	3	1	457	754
11 金竜小学校	27	1	-	1	1	-	-	1	-	-	1	1	3	1	1,776	1,081
12 洞戸小学校	7	1	-	1	1	-	-	1	-	-	1	1	1	1	448	596
13 板取小学校	3	1	-	1	1	-	-	1	-	-	1	1	3	-	197	926
14 博愛小学校	10	1	-	1	1	-	-	1	-	-	1	1	3	1	649	836
15 武芸小学校	8	1	1	1	1	-	-	1	-	-	1	1	1	-	512	784
16 寺尾小学校	5	1	-	1	1	-	-	1	-	-	1	1	2	1	202	511
17 武儀小学校	7	1	-	1	1	-	-	1	-	-	1	2	-	1	428	615
18 上之保小学校	4	1	-	1	1	-	-	1	-	-	1	1	4	1	259	676

資料：学校施設台帳

表 3-5 保有教室の活用状況（中学校）

令和2年5月1日時点

学校名	保有教室数（室）															保有教室の 総面積（㎡）	
	普通 教室	特別教室														保有 普通 教室	保有 特別 教室
		理 科 室	生 活 室	音 楽 室	図 画 工 作 室	美 術 室	技 術 室	家 庭 室	外 国 語 室	視 聴 覚 室	コ ン ピ ュ ー タ ー 室	図 書 室	特 別 活 動 室	教 育 相 談 室	進 路 指 導 資 料		
1 緑ヶ丘中学校	21	2	-	2	-	2	1	2	-	-	1	1	6	3	-	1,345	2,082
2 旭ヶ丘中学校	14	2	-	2	-	2	2	2	-	-	1	1	8	2	-	951	2,338
3 桜ヶ丘中学校	15	2	-	2	-	2	2	2	-	-	1	1	10	3	-	930	2,599
4 下有知中学校	8	1	-	1	-	1	1	1	-	-	1	1	3	1	-	460	1,127
5 富野中学校	5	1	-	1	-	1	1	1	-	-	1	1	2	2	-	256	828
6 小金田中学校	12	2	-	1	-	1	2	2	-	-	1	1	8	2	1	714	1,969
7 板取川中学校	5	1	-	1	-	1	1	1	-	-	1	1	2	1	-	222	883
8 武芸川中学校	8	2	-	1	-	1	1	1	-	-	1	1	1	2	-	487	1,309
9 津保川中学校	4	1	-	1	-	1	1	2	-	-	1	1	5	3	-	227	1,548

資料：学校施設台帳

表 3-6 保有教室の活用状況（高等学校）

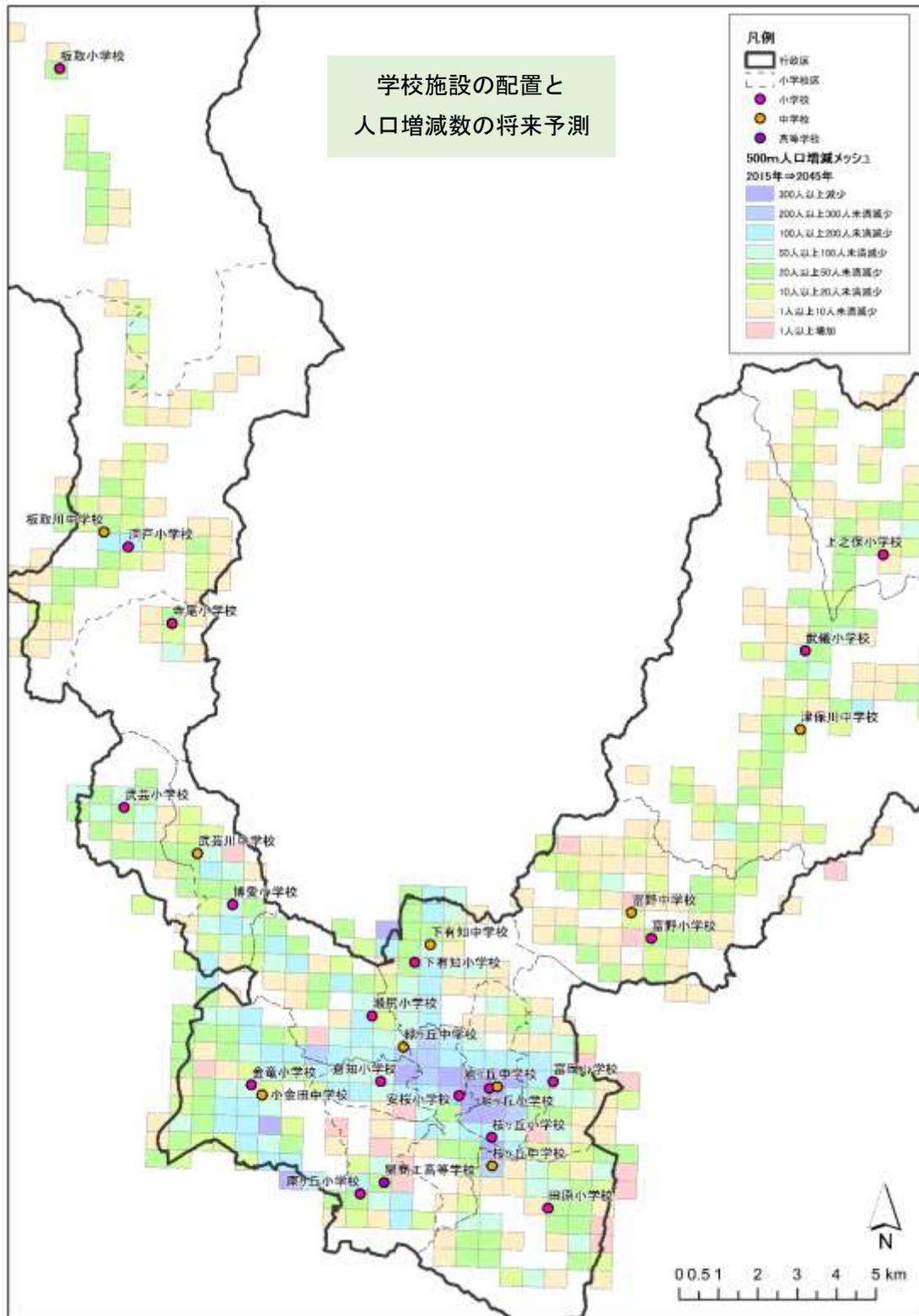
令和2年5月1日時点

学校名	保有教室数（室）														保有教室の 総面積（㎡）	
	普通 教室	特別教室												保有 普通 教室	保有 特別 教室	
		理 科 室	社 会 室	外 国 語 室	芸 術 室	家 庭 室	情 報 室	視 聴 覚 室	メ デ ィ ア 室	図 書 ・ 総 合 学 習 室	多 目 的 ・ 特 別 活 動 室	教 育 相 談 室	進 路 指 導 資 料 室			
1 関商工高等学校	25	3	-	1	2	5	-	2	2	-	-	2	3	1,700	562	

資料：学校施設台帳

### (3) 学校施設の配置状況

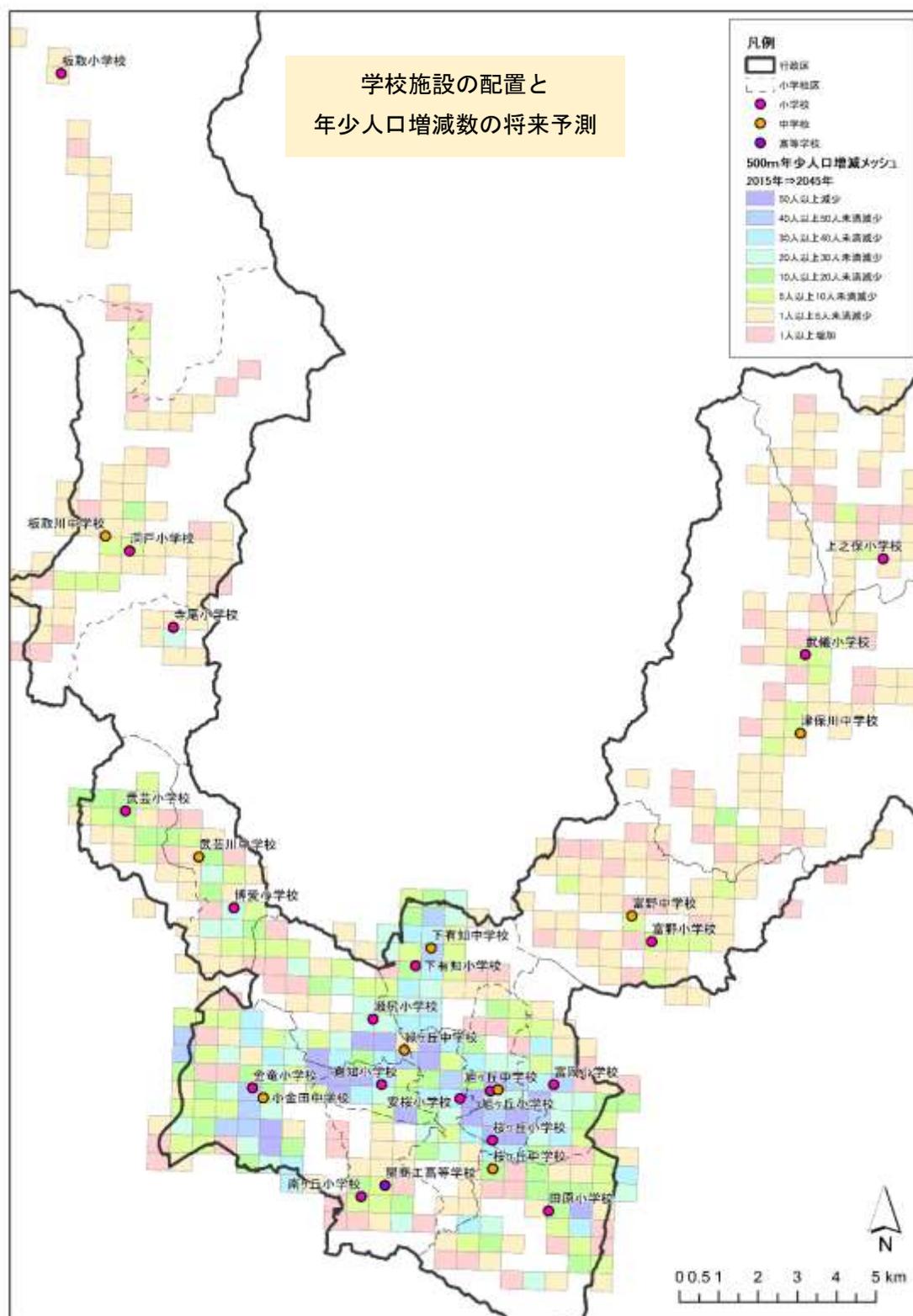
学校施設の配置と将来の人口増減数を見ると、安桜小学校、旭ヶ丘小学校及び旭ヶ丘中学校のある市街地周辺で、大きく減少すると予測されています。



資料：国土数値情報

図 3-9 学校施設の配置と人口増減数の将来予測

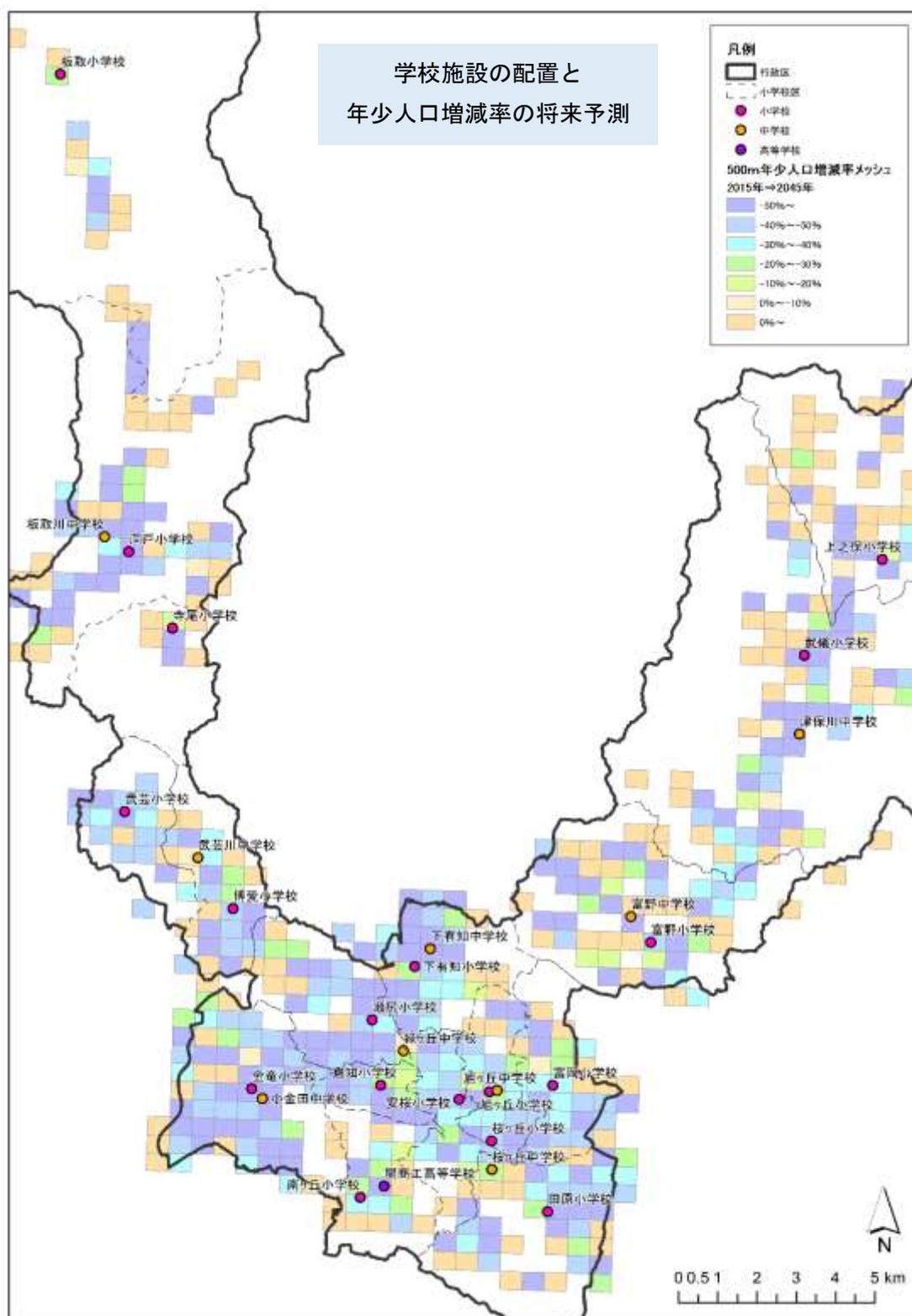
学校施設の配置と将来の年少人口増減数をみると、総人口と同様に安桜小学校、旭ヶ丘小学校及び旭ヶ丘中学校のある市街地周辺で、大きく減少すると予測されています。



資料：国土数値情報、国勢調査

図 3-10 学校施設の配置と年少人口増減数の将来予測

学校施設の配置と将来の年少人口増減率をみると、50%以上減少が市内全域に多くみられます。1学年1クラスを満たしていない板取小学校、寺尾小学校及び上之保小学校の小学校区でも減少率の高い地域がみられます。



資料：国土数値情報、国勢調査

図 3-11 学校施設の配置と年少人口増減率の将来予測

#### (4) 施設関連経費の状況

##### ① 小中学校の状況

過去5年間の小中学校施設整備費用（維持修繕を含む）の推移は、次のとおりです。年度間にバラつきがみられますが、年度平均は約5.0億円となっています。

表 3-7 施設関連経費の推移

	平成27年度 (2015)	平成28年度 (2016)	平成29年度 (2017)	平成30年度 (2018)	令和元年度 (2019)	平均
施設整備費	448,124	210,518	157,268	159,500	176,227	230,327
維持修繕費	74,747	96,399	77,575	190,743	123,457	112,584
光熱水費・委託費	146,786	141,691	134,871	187,098	163,249	154,739
合計	669,657	448,608	369,714	537,341	462,933	497,651



図 3-1 2 施設関連経費の推移

## ② 高等学校の状況

過去5年間の高等学校施設整備費用（維持修繕を含む）の推移は、次のとおりです。年度間にバラつきがみられますが、年度平均は約2.0億円となっています。

表 3-8 施設関連経費の推移

(単位：千円)

	平成27年度 (2015)	平成28年度 (2016)	平成29年度 (2017)	平成30年度 (2018)	令和元年度 (2019)	平均
施設整備費	306,780	219,240	44,423	61,622	19,070	130,227
その他施設整備費※	1,544	0	0	16,380	0	3,585
維持修繕費	5,764	14,076	8,315	114,000	8,336	30,098
光熱水費・委託費	43,915	33,348	38,980	34,709	43,776	38,946
合計	358,003	266,664	91,718	226,711	71,182	202,856

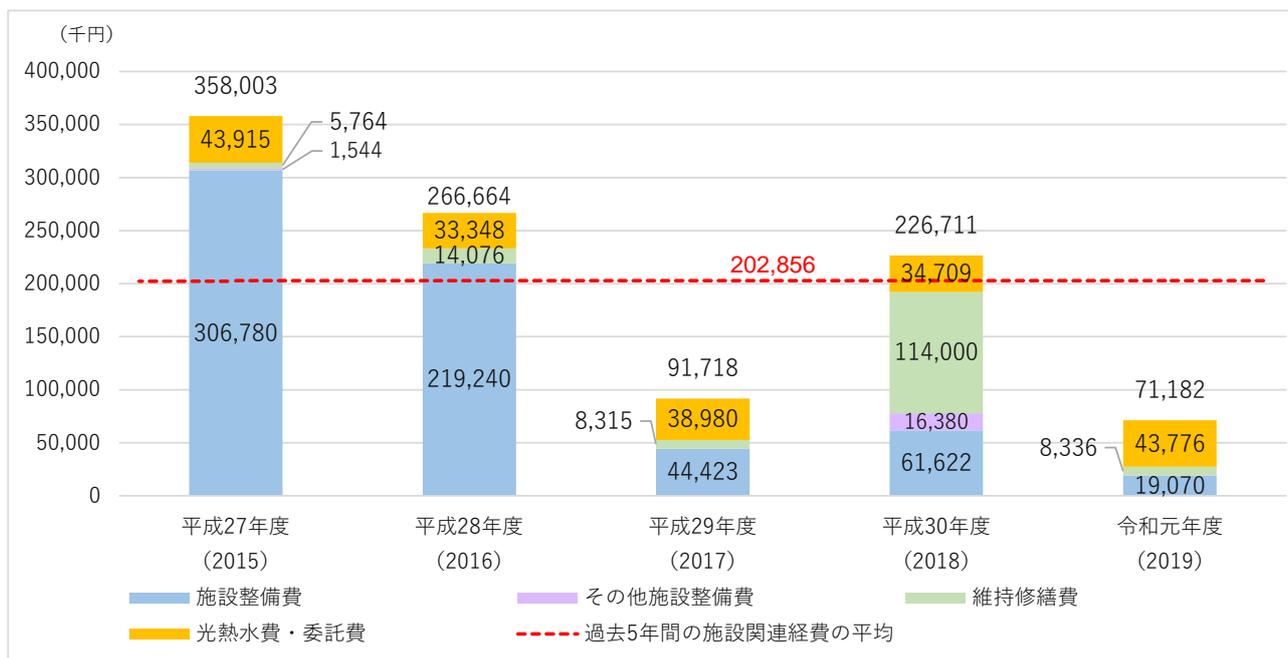


図 3-13 施設関連経費の推移

※ その他施設整備費：プールなど、付属施設の新設等に係る費用をいいます。

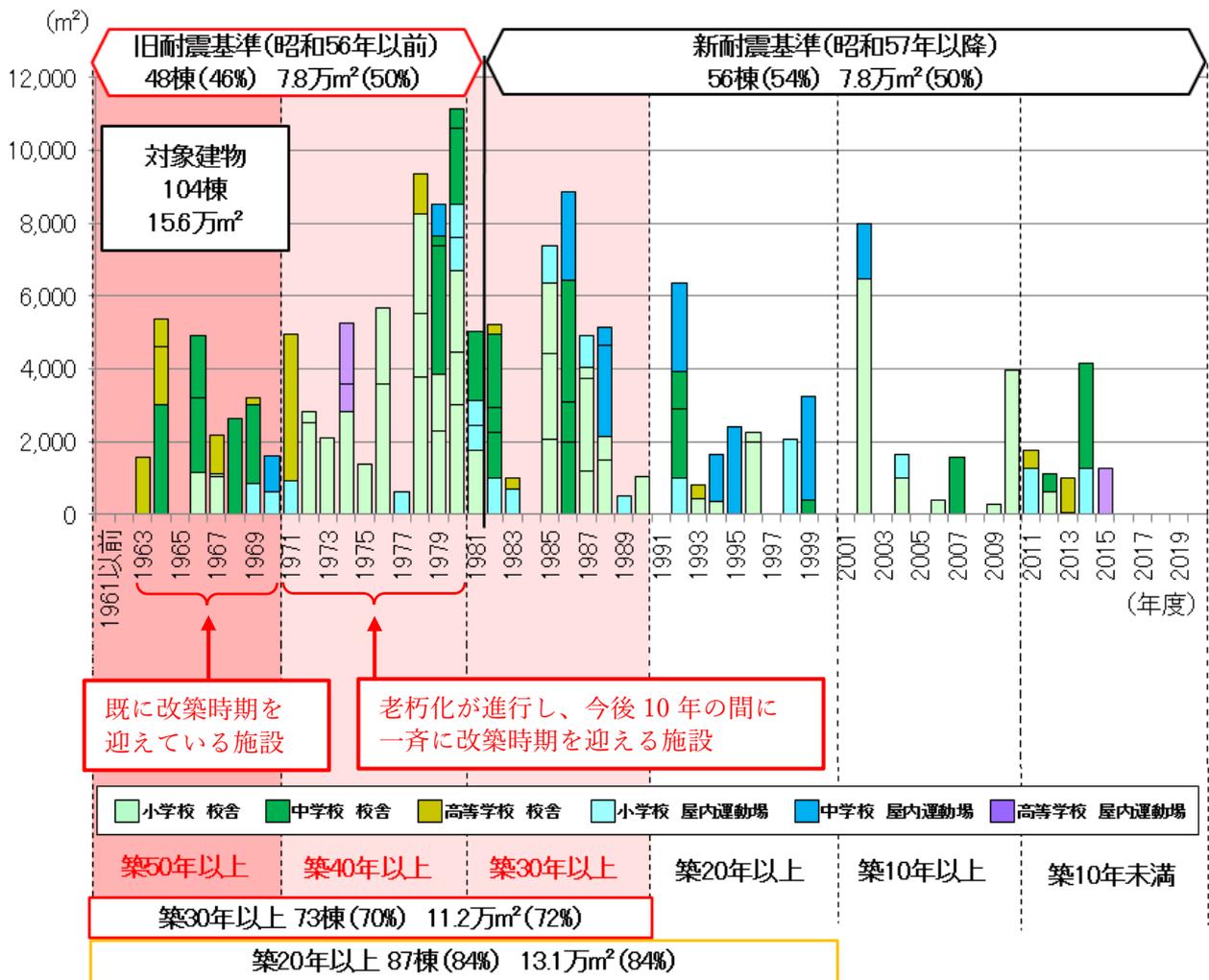
### (5) 学校施設の保有量

対象建物（校舎、屋内運動場、管理棟など）104棟は、築50年以上の建物が2.1万㎡（約14%）、築40年以上の建物が5.3万㎡（約34%）となっています。

築30年以上の建物は、11.2万㎡（72%）となっており、施設の老朽化が進行しています。

特に1971年から1980年の10年間に建設が集中しており、今後10年の間に一斉に改築時期を迎えます。

関商工高等学校や武芸川中学校など、すでに改築時期にある校舎・体育館が16棟あります。



※旧耐震基準の建物については、すでに耐震化工事を実施しており、学校施設の耐震化率は100%です。

図 3-1 4 試算対象建物の建築年別整備状況

## (6) 将来の維持・更新コスト（従来型）

建築後 20 年で大規模改造、建築後 50 年で改築を行うという従来型の更新サイクルを続ける場合の今後の維持・更新コストは次のとおりです。

建築後 50 年で改築を行う従来の修繕・改修を続けた場合、今後 40 年間のコストは 795 億円、40 年間の平均は 19.9 億円/年と試算されます。過去 5 年間の平均施設関連経費（約 7.0 億円/年）と比較すると約 2.8 倍の費用がかかると見込まれます。

特に 2020～2030 年台の施設整備費が多額となり、10 年間の平均は 30.2 億円/年と試算されます。

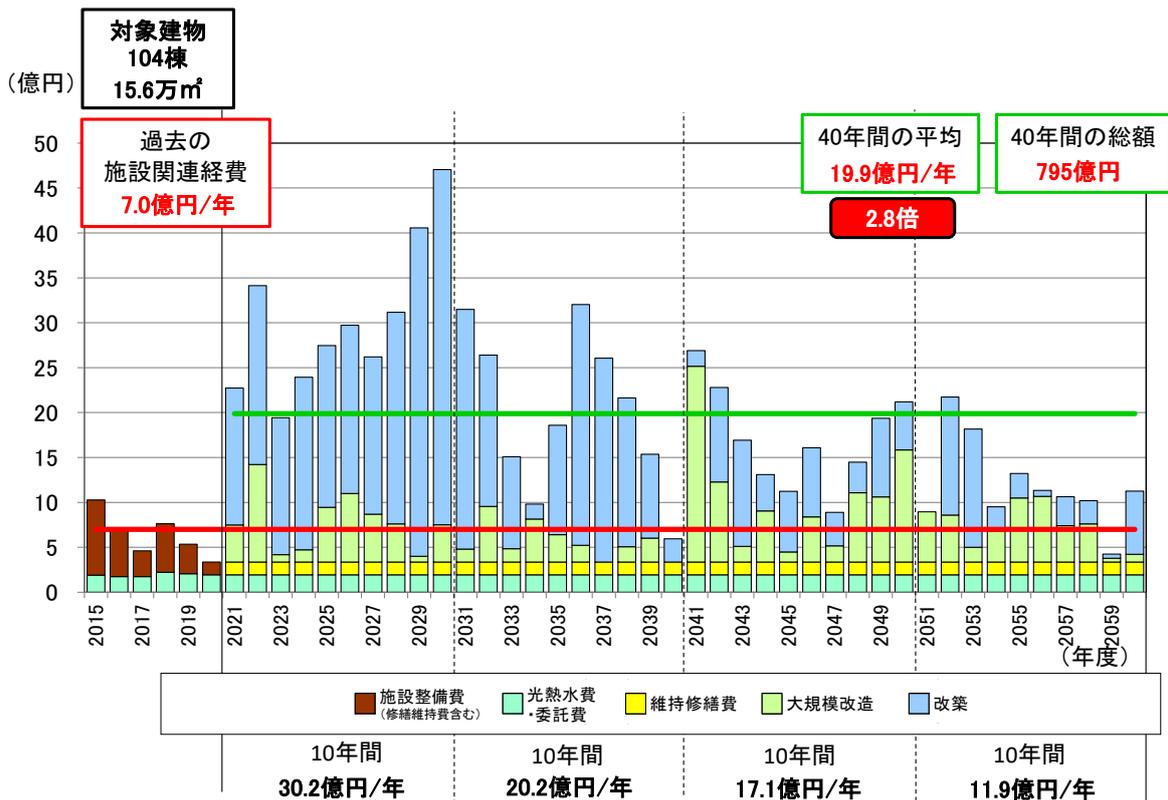


図 3-15 施設関連経費の試算結果（従来型）

### 【コスト試算条件】

- ・基準年度：2020 年
- ・試算期間：基準年度の翌年度から 40 年間
- ・改築：50 年周期  
改築単価 330,000 円/㎡（公共施設等更新費用試算ソフト仕様書）  
工事期間 2 年  
建築後、既に 50 年を経過している建物については 10 年以内に改築
- ・大規模改造：20 年周期  
工事期間 1 年

### 3-3 学校施設の老朽化状況の実態

#### (1) 構造躯体の健全性の評価

本計画では、「学校施設の長寿命化計画策定に係る解説書（文部科学省）」に示されている「長寿命化の判定フロー」に基づいて、建物の築年数、コンクリート圧縮強度等により、構造躯体の健全性を評価し、長寿命化した場合の維持・更新コストを試算するうえでの保全手法を設定します。

##### 【試算上の保全手法設定の考え方】

###### ■旧耐震基準の鉄筋コンクリート造

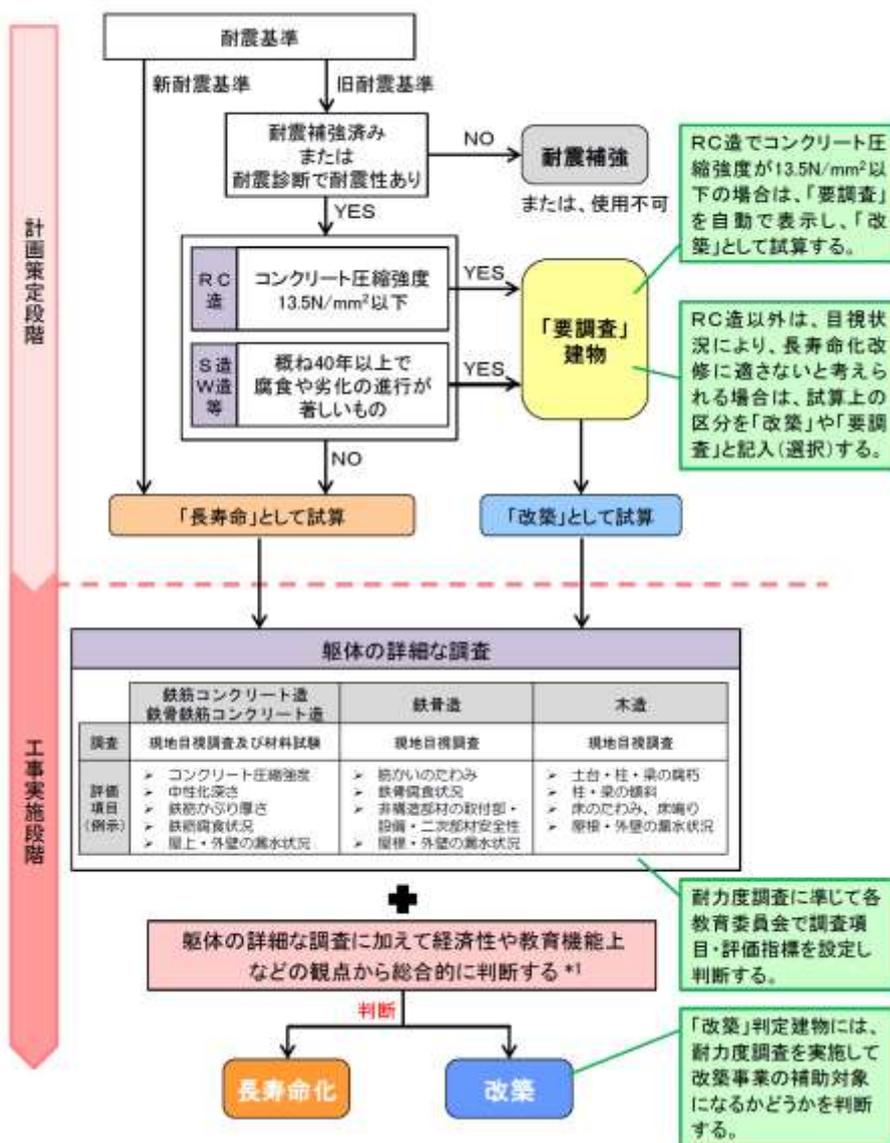
- ・耐震診断書に基づき、コンクリート圧縮強度\*が  $13.5\text{N/mm}^2$  以上のものは「長寿命化」と設定し、圧縮強度が  $13.5\text{N/mm}^2$  以下のもの、又は不明のものは「要調査」とし、「改築」と設定します。なお、本市には「改築」となる建物はありません。

###### ■旧耐震基準の鉄骨造、木造

- ・原則「長寿命化」とし、構造躯体の腐食や劣化が著しいものは「要調査」とし、「改築」と設定します。なお、本市には「改築」となる建物はありません。

※コンクリート圧縮強度とは、コンクリートがどれくらいの重さに耐えられるかを示すものであり、 $13.5\text{N/mm}^2$  とは  $1\text{cm}^2$  あたり約  $135\text{kg}$  の重さに耐えられる強度をいいます。コンクリート圧縮強度が  $13.5\text{N/mm}^2$  未満の場合、コンクリートの強度が著しく低く、建物の耐震性能が適切に評価されない場合があるため、基本的には長寿命化に適しません。

<参考：長寿命化の判定フロー>



## (2) 構造躯体以外の劣化状況等の評価

建築部位、設備ごとの劣化状況について、屋根・屋上、外壁は、改修履歴および建築基準法第12条に基づく点検結果（以下、「12条点検結果」という。）のうち、部位に関する項目に着目して評価し、内部仕上げ、電気設備、機械設備は、築年数および部位の全面的な改修からの経過年数を基にして評価を行います。

建築部位、設備の劣化状況評価（A～Dの4段階評価）の判定方法は次のとおりです。

### ① 建築部位（屋根・屋上、外壁）

#### <改修実績>

改修の有無により、劣化状況が異なるため、学校施設台帳にて改修状況を確認し、改修履歴有、改修履歴無に区分し、それぞれ次の手法により評価します。

評価	基準
A	概ね良好
B	部分的に劣化(安全上、機能上、問題なし)
C	広範囲に劣化(安全上、機能上、不具合発生の兆し)
D	早急に対応する必要がある。 (安全上、機能上、問題あり) (躯体の耐久性に影響を与えている) (設備が故障し、施設運営に支障を与えている)等

#### <改修履歴有>

改修履歴がある建物は、原状回復の対策が実施されているため、基本的にAまたはBと評価し、A・Bの判定については、12条点検結果の指摘事項などから総合的に判断します。

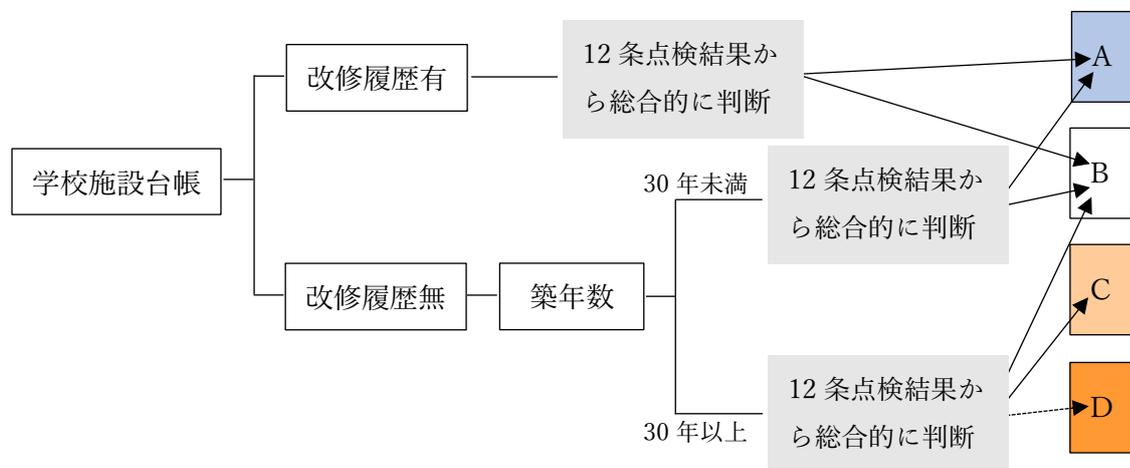
#### <改修履歴無>

##### 【築年数30年以上】

改修履歴がない建物は、原状回復の対策が図られていないため、築年数が一般的な大規模改修時期の30年を経過している場合は、劣化が進行していることが想定されるため、基本的にB～Dと評価します。B～Dの判定については、12条点検結果の指摘事項などから総合的に判断します。

##### 【築年数30年未満】

築年数が大規模改修時期以前の建物については、比較的新しい建物であるため、基本的にAまたはBと評価します。AかBの判定については12条点検結果の指摘事項などから総合的に判断します。



※Dに該当する建物はありません

図 3-16 屋根・屋上、外壁の評価判定のイメージ

② 建築部位（内部仕上）、電気設備、機械設備

内部仕上、電気設備、機械設備は、部位の全面的な改修からの経過年数を基にして、A～Dを判定しています。内部仕上については、12条点検結果の指摘事項などから総合的に判断します。

評価	基準
A	20年未満
B	20年～40年
C	40年以上
D	経過年数に関わらず著しい劣化事象がある場合

表 3-9 小学校の改修履歴一覧

令和2年5月1日時点

施設名称	棟名称	学校施設台帳 棟番号	改修履歴			地震 補強	改修年度							非構造部材の 改修工事 (体育館)	
			内部 改修	外部 改修	設備 改修		老朽化 改修	校内 LAN	地デジ 整備	空調	トイレ	防災 強化	太陽光 発電		
安桜小学校	校舎1	13 14 15	-	-	-	-	-	-	-	-	-	R2	-	-	-
	体育館1	11	-	-	-	-	-	-	-	-	-	R2	-	-	H27
旭ヶ丘小学校	校舎1	9-19-2	●	●	●	H22	-	H14	-	H25	H22	-	-	-	-
	校舎2	14 18	●	●	●	H25	-	H14	H22	H25	H25	-	-	-	-
	体育館1	19	-	-	-	-	-	H14	-	-	-	-	-	H23	-
桜ヶ丘小学校	校舎1	1-156-16-28	●	●	●	H24	-	H15	H22	H24	H29	-	-	-	-
	校舎2	2	●	●	●	H24	-	H15	-	H24	H29	-	-	-	-
	体育館1	3	●	●	-	H22	-	H15	-	-	H29	-	-	H27	-
瀬尻小学校	校舎1	12-112-21920	-	-	●	H20	-	H14	H22	H25	H28	-	-	-	-
	体育館1	13 21	-	-	●	H21	-	H14	-	-	H28	-	-	H27	-
倉知小学校	校舎1	12-112-212-3	-	-	●	H20	-	H14	-	H25	H25	-	-	-	-
	校舎2	14-114-218-118-2	-	-	●	H21	-	H14	H22	H25	H25	-	-	-	-
	体育館1	19	-	-	-	-	-	H14	-	-	-	-	-	-	-
南ヶ丘小学校	校舎1	1	-	-	●	-	-	H15	-	H25	H28	-	-	-	-
	校舎2	2 3	-	-	●	-	-	H15	H22	H25	H28	-	-	-	-
	体育館1	5	-	-	-	-	-	H15	-	-	H28	-	-	H27	-

●：改修済み、改修中    -：未改修

資料：学校施設台帳ほか

令和2年5月1日時点

施設名称	棟名称	学校施設台帳 棟番号	改修履歴			地震 補強	改修年度							非構造部材の 改修工事 (体育館)
			内部 改修	外部 改修	設備 改修		老朽化 改修	校内 LAN	地デジ 整備	空調	トイレ	防災 強化	太陽光 発電	
富岡小学校	校舎1	6-16-26-316	●	●	●	H23	-	H14	H22	H24	H29	-	-	-
	校舎2	17-117-2	●	●	●	H23	-	H14	-	H24	H29	-	-	-
	校舎3	15	-	-	-	-	-	H14	-	H24	H29	-	-	-
	体育館1	11	●	●	●	H22	-	H14	-	-	H29	-	-	H27
田原小学校	校舎1	17-117-417-518	-	-	●	H18	-	H15	H22	H25	H27	-	-	-
	校舎2	2024	-	-	●	-	-	H15	-	H25	-	-	-	-
	校舎3	19	-	-	●	-	-	H15	-	H25	H27	-	-	-
	体育館1	23	-	-	-	-	-	H15	-	-	H27	-	-	-
下有知小学校	校舎1	10	●	●	●	H25	-	H15	H22	H24	H25	-	-	-
	校舎2	1314	-	-	-	-	-	H15	-	H24	H25	-	-	-
	校舎3	19	-	-	-	-	-	H15	-	H24	-	-	-	-
	体育館1	11	●	●	-	H24	-	H15	-	-	R3	-	-	-
富野小学校	校舎1	11-111-215	●	●	●	H18	-	H15	H22	H25	H28	-	-	-
	校舎2	16	-	-	-	-	-	H15	-	H25	-	-	-	-
	体育館1	13	-	-	-	-	-	H15	-	-	H28	-	-	H27
金竜小学校	校舎1	1217	●	●	●	-	-	H14	H22	H25	R1	-	-	-
	校舎2	22-122-223-123-2 24	-	-	-	-	-	-	-	-	R1	-	H23	-
	校舎3	21	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	体育館1	1018	●	●	●	H21	-	H14	-	H25	R1	-	-	H27
洞戸小学校	校舎1	1	-	-	-	-	-	H21	H22	H26	R2	-	-	-
	校舎2	2	-	-	-	-	-	H21	-	H26	-	-	-	-
	体育館1	3	-	-	-	-	-	-	-	-	R2	-	-	H27
板取小学校	校舎1	1	-	-	-	-	-	H21	H22	H26	R2	-	-	-
	校舎2	2	-	-	-	-	-	H21	-	H26	-	-	-	-
	体育館1	3	-	-	-	-	-	-	-	-	R2	-	-	H27

●：改修済み、改修中    -：未改修

資料：学校施設台帳ほか

令和2年5月1日時点

施設名称	棟名称	学校施設台帳 棟番号	改修履歴			地震 補強	改修年度							非構造部材の 改修工事 (体育館)
			内部 改修	外部 改修	設備 改修		老朽化 改修	校内 LAN	地デジ 整備	空調	トイレ	防災 強化	太陽光 発電	
博愛小学校	校舎1	1-11-21-31-4	●	●	●	H24	-	-	H22	H24	H24	-	-	-
	校舎2	9	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	体育館1	2	●	●	●	H21	-	-	-	-	R3	-	-	H27
武芸小学校	校舎1	7-17-2	-	-	-	-	-	-	H22	H26	R1	-	-	-
	校舎2	11	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	体育館1	12	-	-	-	-	-	-	-	-	R1	-	-	H27
寺尾小学校	校舎1	12	-	-	-	-	-	-	H22	H26	R2	-	-	-
	体育館1	14	-	-	-	-	-	-	-	-	R2	H25	-	H26
武儀小学校	校舎1	12	-	-	-	-	-	H15	H22	H26	R2	-	-	-
	校舎2	68	-	-	-	H24	-	H15	-	H26	-	-	-	-
	体育館1	9	-	-	-	-	-	H15	-	-	R2	-	-	H27
上之保小学校	校舎1	5	-	●	●	H24	H15	H13	-	H24	R2	-	-	-
	校舎2	10	-	-	●	-	-	H13	H22	H24	R2	-	-	-
	校舎3	6	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	体育館1	11-111-211-311-4	-	-	-	-	-	H13	-	-	R2	-	-	H27

●：改修済み、改修中　－：未改修

資料：学校施設台帳ほか

表 3-10 中学校の改修履歴一覧

令和2年5月1日時点

施設名称	棟名称	学校施設台帳 棟番号	改修履歴			地震 補強	改修年度							非構造部材の 改修工事 (体育館)
			内部 改修	外部 改修	設備 改修		老朽化 改修	校内 LAN	地デジ 整備	空調	トイレ	防災 強化	太陽光 発電	
緑ヶ丘中学校	校舎1	4-14-2	●	●	●	H24	-	H12	H22	H25	R1	-	-	-
	校舎2	9	-	-	-	-	-	H12	-	H25	-	-	-	-
	校舎3	15	●	-	●	-	-	H12	-	H25	-	-	-	-
	校舎4	21	-	-	-	-	-	H12	-	-	R1	-	-	-
	校舎5	22 23 24	-	-	-	-	-	H12	-	H25	R1	-	-	-
	体育館1	17-1 17-2 17-3 18	-	-	-	-	-	H12	-	-	R1	-	-	H27
旭ヶ丘中学校	校舎1	11-1 11-2	●	●	●	H19	-	H13	H22	H27	H15	-	-	-
	校舎2	19	-	-	-	-	-	H13	-	H27	R2	-	-	-
	校舎3	25 26	-	-	-	-	-	-	-	-	H15	-	-	-
	体育館1	21-1 21-2 21-3 22	-	-	-	-	-	H13	-	-	R2	H25	-	H26
桜ヶ丘中学校	校舎1	1-1 1-2	-	-	-	-	-	H13	-	H27	-	-	-	-
	校舎2	2	-	-	-	-	-	H13	-	-	H30	-	-	-
	校舎3	3	-	-	-	-	-	H13	H22	H27	H30	-	-	-
	体育館1	6-1 6-2 6-3 7	●	●	●	-	-	H13	-	-	H30	-	-	H27
下有知中学校	校舎1	13	●	●	●	H23	-	H13	H22	H24	H30	-	-	-
	校舎2	14	●	-	●	-	-	H13	-	H24	-	-	-	-
	体育館1	17-1 17-2 17-3 17-4	-	-	-	-	-	H13	-	-	H30	H27	-	H27
富野中学校	校舎1	14	-	-	-	-	-	H13	H22	H27	R1	-	-	-
	体育館1	13	●	●	-	H23	-	H13	-	-	R1	-	-	H27
小金田中学校	校舎1	14-1 14-2 14-3 15	-	-	-	H18	-	H13	-	H27	H28	H19	-	-
	校舎2	16 17	-	-	-	-	-	H13	H22	H27	H28	H19	-	-
	体育館1	22-1 22-2 22-3	-	-	-	-	-	H13	-	-	H28	H27	-	H27
板取川中学校	校舎1	1	●	●	●	H24	S63	H21	H22	H24	H24	-	-	-
	体育館1	12-1 12-2 12-3 12-4	-	-	-	-	-	H21	-	-	R3	-	-	-
武芸川中学校	校舎1	1-1 1-2 1-4 13	●	●	●	H24	S62	H21	H22	H25	H24	H25	-	-
	校舎2	11-1 11-2 11-3 11-4 11-5	-	-	-	-	-	H21	-	H25	-	-	-	-
	校舎3	14	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	体育館1	12-1 12-2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	H25	-	H26
津保川中学校	校舎1	1-1 1-2	-	-	-	H20	-	H15	H22	H27	R3	-	-	-
	校舎2	15	-	-	-	-	-	H15	-	H27	-	-	-	-
	校舎3	11	-	-	-	-	-	H15	-	-	-	-	-	-
	体育館1	5	-	●	-	H21	-	H15	-	-	R3	-	-	H27
	体育館2	13-1 13-2 13-3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

●：改修済み、改修中 -：未改修

表 3-1 1 高等学校の改修履歴一覧

令和2年5月1日時点

施設名称	棟名称	学校施設台帳 棟番号	改修履歴			地震 補強	改修年度							非構造部材の 改修工事 (体育館)
			内部 改修	外部 改修	設備 改修		老朽化 改修	校内 LAN	地デジ 整備	空調	トイレ	防災 強化	太陽光 発電	
関商工高等学校	校舎1	101-1 101-2 101-3	-	●	●	H22	-	H15	-	R1	H24	-	-	-
	校舎2	102-1 102-2 102-2 102-3	-	●	●	H23	-	H15	H22	R1	H24	-	-	-
	校舎3	103	-	●	●	H21	-	H15	H22	R1	H24	-	-	-
	校舎4	104	-	-	-	-	-	H15	-	-	-	-	-	-
	校舎5	105	-	●	●	-	-	H15	-	-	-	-	-	-
	校舎6	109 110 111	●	●	●	H27	-	H15	-	R1	-	-	-	-
	校舎7	114-1 114-2 115	●	●	●	H27	-	H15	-	R1	-	-	-	-
	校舎8	118	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	校舎9	201-1 201-2 201-3 202-1 202-2	-	●	●	H23	-	H15	H22	H30	H23	-	-	-
	校舎10	203	●	●	●	-	-	H15	-	H30	-	-	-	-
	校舎11	205	●	●	●	-	-	H15	-	-	H23	-	-	-
	校舎12	209	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	体育館1	305	●	●	●	H26	-	H15	-	-	H26	-	-	-
	体育館2	310	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
体育館3	303	●	●	●	H24	-	H15	-	R1	-	-	-	-	

●：改修済み、改修中 -：未改修

資料：学校施設台帳ほか

&lt;棟名称対照表（関商工高等学校）&gt;

棟名称	校舎名称	棟名称	校舎名称	棟名称	校舎名称
校舎1	工業科1号館	校舎6	建設実習棟	校舎11	商業科別館1
校舎2	工業科2号館	校舎7	機械実習棟2	校舎12	商業科別館2
校舎3	工業科3号館	校舎8	機械実習棟1	体育館1	第1体育館
校舎4	工業科0号館西	校舎9	商業科棟東・西	体育館2	第2体育館
校舎5	工業科0号館東	校舎10	商業科棟北	体育館3	武道場（至誠館）

表 3-12 12条点検結果(小学校)

施設名称	棟名称	学校施設台帳 棟番号	敷地 及び地盤	建築物の 外部	屋上 及び屋根	建築物の 内部	避難 施設等
安桜小学校	校舎1	13 14 15	▲	○	▲	○	○
	体育館1	11	○	○	○	○	○
旭ヶ丘小学校	校舎1	9-19-2	○	○	○	▲	▲
	校舎2	14 18	○	○	○	▲	▲
	体育館1	19	○	○	○	▲	○
桜ヶ丘小学校	校舎1	1-15 6-16-28	○	○	○	▲	▲
	校舎2	2	○	○	○	▲	▲
	体育館1	3	○	○	○	○	○
瀬尻小学校	校舎1	12-1 12-2 19 20	○	▲	▲	▲	○
	体育館1	13 21	○	○	○	○	○
倉知小学校	校舎1	12-1 12-2 12-3	○	○	▲	▲	○
	校舎2	14-1 14-2 18-1 18-2	○	○	▲	▲	○
	体育館1	19	○	○	○	○	○
南ヶ丘小学校	校舎1	1	▲	▲	▲	▲	○
	校舎2	2 3	▲	▲	▲	▲	○
	体育館1	5	▲	○	○	○	○
富岡小学校	校舎1	6-1 6-2 6-3 16	▲	▲	▲	▲	○
	校舎2	17-1 17-2	▲	▲	▲	▲	○
	校舎3	15	▲	▲	▲	▲	○
	体育館1	11	○	○	○	▲	○
田原小学校	校舎1	17-1 17-4 17-5 18	○	▲	○	▲	▲
	校舎2	20 24	○	▲	○	▲	▲
	校舎3	19	○	▲	○	▲	▲
	体育館1	23	○	○	○	○	○
下有知小学校	校舎1	10	○	○	▲	▲	○
	校舎2	13 14	○	○	▲	▲	○
	校舎3	19	○	○	▲	▲	○
	体育館1	11	○	○	○	○	○

<凡例>○：指摘無し ▲：指摘あり -：結果なし

施設名称	棟名称	学校施設台帳 棟番号	敷地 及び地盤	建築物の 外部	屋上 及び屋根	建築物の 内部	避難 施設等
富野小学校	校舎1	11-1 11-2 15	○	○	▲	▲	○
	校舎2	16	○	○	▲	▲	○
	体育館1	13	▲	○	▲	▲	○
金竜小学校	校舎1	12 17	○	○	○	○	▲
	校舎2	22-1 22-2 23-1 23-2 24	○	○	○	○	▲
	校舎3	21	○	○	▲	○	▲
	体育館1	10 18	○	○	○	○	○
洞戸小学校	校舎1	1	○	○	▲	▲	○
	校舎2	2	○	○	▲	▲	○
	体育館1	3	○	○	▲	○	○
板取小学校	校舎1	1	○	▲	▲	▲	○
	校舎2	2	○	▲	▲	▲	○
	体育館1	3	○	○	▲	○	○
博愛小学校	校舎1	1-11-2 1-3 1-4	○	○	▲	▲	○
	校舎2	9	○	○	▲	▲	○
	体育館1	2	○	○	▲	○	○
武芸小学校	校舎1	7-1 7-2	○	▲	▲	○	○
	校舎2	11	○	▲	▲	○	○
	体育館1	12	○	○	▲	○	○
寺尾小学校	校舎1	12	○	○	○	▲	○
	体育館1	14	○	○	○	▲	○
武儀小学校	校舎1	12	○	○	○	▲	▲
	校舎2	6 8	○	○	○	▲	▲
	体育館1	9	○	○	○	○	○
上之保小学校	校舎1	5	○	○	○	▲	○
	校舎2	10	○	○	○	▲	○
	校舎3	6	○	○	○	▲	○
	体育館1	11-1 11-2 11-3 11-4	○	○	▲	▲	○

<凡例>○：指摘無し ▲：指摘あり -：結果なし

表 3-13 12条点検結果（中学校）

施設名称	棟名称	学校施設台帳 棟番号	敷地 及び地盤	建築物の 外部	屋上 及び屋根	建築物の 内部	避難 施設等
緑ヶ丘中学校	校舎1	4-1 4-2	○	▲	▲	▲	▲
	校舎2	9	○	▲	▲	▲	▲
	校舎3	15	○	▲	▲	▲	▲
	校舎4	21	○	▲	▲	▲	▲
	校舎5	22 23 24	○	▲	▲	▲	▲
	体育館1	17-1 17-2 17-3 18	○	○	▲	○	○
旭ヶ丘中学校	校舎1	11-1 11-2	○	▲	▲	▲	▲
	校舎2	19	○	▲	▲	▲	▲
	校舎3	25 26	○	▲	▲	▲	▲
	体育館1	21-1 21-2 21-3 22	○	▲	▲	▲	○
桜ヶ丘中学校	校舎1	1-1 1-2	▲	▲	▲	▲	▲
	校舎2	2	▲	▲	▲	▲	▲
	校舎3	3	▲	▲	▲	▲	▲
	体育館1	6-1 6-2 6-3 7	○	▲	▲	○	▲
下有知中学校	校舎1	13	▲	○	▲	▲	○
	校舎2	14	▲	○	▲	▲	○
	体育館1	17-1 17-2 17-3 17-4	○	▲	▲	▲	○
富野中学校	校舎1	14	○	○	▲	▲	○
	体育館1	13	○	○	○	○	○
小金田中学校	校舎1	14-1 14-2 14-3 15	▲	○	▲	○	○
	校舎2	16 17	▲	○	▲	○	○
	体育館1	22-1 22-2 22-3	○	○	▲	○	○
板取川中学校	校舎1	1	○	▲	○	▲	○
	体育館1	12-1 12-2 12-3 12-4	○	○	▲	○	○
武芸川中学校	校舎1	1-1 1-2 1-4 13	○	▲	▲	○	▲
	校舎2	11-1 11-2 11-3 11-4 11-5	○	▲	▲	○	▲
	校舎3	14	○	▲	▲	○	▲
	体育館1	12-1 12-2	○	▲	○	○	▲
津保川中学校	校舎1	1-1 1-2	▲	▲	▲	▲	○
	校舎2	15	▲	▲	▲	▲	○
	校舎3	11	▲	▲	▲	▲	○
	体育館1	5	○	○	○	▲	○
	体育館2	13-1 13-2 13-3	○	○	○	▲	○

<凡例>○：指摘無し ▲：指摘あり -：結果なし

表 3-14 12条点検結果（高等学校）

施設名称	棟名称	学校施設台帳 棟番号	敷地 及び地盤	建築物の 外部	屋上 及び屋根	建築物の 内部	避難 施設等
関商工高等学校	校舎1	101-1 101-2 101-3	○	○	▲	▲	▲
	校舎2	102-1 102-2 102-2 102-3	○	▲	○	▲	▲
	校舎3	103	○	○	○	○	▲
	校舎4	104	○	○	○	○	—
	校舎5	105	○	○	○	▲	▲
	校舎6	109 110 111	○	○	○	○	—
	校舎7	114-1 114-2 115	○	○	○	○	—
	校舎8	118	○	○	○	○	○
	校舎9	201-1 201-2 201-3 202-1 202-2	○	○	○	▲	▲
	校舎10	203	○	○	○	▲	▲
	校舎11	205	○	○	○	○	○
	校舎12	209	○	○	○	○	○
	体育館1	305	○	○	○	○	○
	体育館2	310	○	○	○	○	○
	体育館3	303	○	○	○	○	○

<凡例>○：指摘無し ▲：指摘あり —：結果なし

<棟名称対照表（関商工高等学校）>

棟名称	校舎名称	棟名称	校舎名称	棟名称	校舎名称
校舎1	工業科1号館	校舎6	建設実習棟	校舎11	商業科別館1
校舎2	工業科2号館	校舎7	機械実習棟2	校舎12	商業科別館2
校舎3	工業科3号館	校舎8	機械実習棟1	体育館1	第1体育館
校舎4	工業科0号館西	校舎9	商業科棟東・西	体育館2	第2体育館
校舎5	工業科0号館東	校舎10	商業科棟北	体育館3	武道場（至誠館）

### (3) 健全性及び劣化状況等の評価結果

構造躯体の健全性の評価及び構造躯体以外の劣化状況等の評価結果は表 3-15、表 3-16、表 3-17 のとおりです。

#### ※健全度の算定方法について

- ・健全度とは、各建物の 5 つの部位について劣化状況を 4 段階で評価し、100 点満点で数値化した評価指標です。
- ・「①部位の評価点」と「②部位のコスト配分」を下表のように定め、「③健全度」を算定します。なお、「②部位のコスト配分」は、文部科学省の「長寿命化改良事業」の校舎の改修比率算定表を参考に、同算定表における「長寿命化」の 7%分を、屋根・屋上、外壁に按分しています。

例 桜ヶ丘小学校（校舎）

①部位の評価点

②部位のコスト配分

③健全度

	評価点
A	100
B	75
C	40
D	10

部位	コスト配分
1 屋根・屋上	5.1
2 外壁	17.2
3 内部仕上げ	22.4
4 電気設備	8.0
5 機械設備	7.3
計	60.0

$\text{総和（部位の評価点} \times \text{部位のコスト配分）} \div 60$
--

※100点満点にするためにコスト配分の合計値で割っています。

※健全度は、数値が小さいほど劣化が進んでいることを示しています。

算出例

部位	評価		評価点	配分	
1 屋根・屋上	A	→	100	×	5.1 = 510
2 外壁	A	→	100	×	17.2 = 1,720
3 内部仕上げ	B	→	75	×	22.4 = 1,680
4 電気設備	C	→	40	×	8.0 = 320
5 機械設備	C	→	40	×	7.3 = 292
計					4,522
					÷60
健全度					75

資料：学校施設の長寿命化計画策定に係る解説書（文部科学省）

表 3-15 建物健全性及び劣化状況等の評価結果（小学校）

学校 調査 番号	施設名	建物名	学校施設台帳 棟番号	用途区分		構造	階数	延床 面積 (㎡)	建築年度		築年数	構造躯体の健全性				劣化状況評価					備考			
				学校種別	建物用途				西暦	和暦		調査 年度	圧縮強度 (N/mm <sup>2</sup> )	試験上の 区分	屋根・ 屋上	外 壁	内 部 仕 上	電 気 設 備	機 械 設 備	健全度 (100点満点)				
																						基準	診断	補修
0301	安桜小学校	校舎1	13 14 15	小学校	校舎	RC	4	6,476	2002	H14	18	-	-	-	-	長寿命	A	A	A	A	A	A	100	
0301	安桜小学校	体育館1	11	小学校	体育館	S	2	1,000	1982	S57	38	-	-	-	-	長寿命	B	B	B	B	B	B	75	
0302	旭ヶ丘小学校	校舎1	9-1 9-2	小学校	校舎	RC	3	1,166	1966	S41	54	済	済	済	H17	24.2	A	A	A	A	C	C	85	
0302	旭ヶ丘小学校	校舎2	14 18	小学校	校舎	RC	4	3,761	1978	S53	42	済	済	済	H15	26	A	A	A	A	C	C	85	
0302	旭ヶ丘小学校	体育館1	19	小学校	体育館	S	1	1,266	2011	H23	9	-	-	-	-	長寿命	A	A	A	A	A	A	100	
0310	桜ヶ丘小学校	校舎1	1-1 5 6-1 6-2 8	小学校	校舎	RC	3	3,014	1980	S55	40	済	済	済	H10	30	A	A	B	C	C	C	75	
0310	桜ヶ丘小学校	校舎2	2	小学校	校舎	RC	3	1,432	1980	S55	40	済	済	済	H17	32.3	A	A	B	C	C	C	75	
0310	桜ヶ丘小学校	体育館1	3	小学校	体育館	S	1	900	1980	S55	40	済	済	済	H17	-	A	A	A	C	C	C	85	
0303	瀬尻小学校	校舎1	12-1 12-2 19 20	小学校	校舎	RC	3	3,588	1976	S51	44	済	済	済	H9	30.7	B	C	C	C	C	C	43	
0303	瀬尻小学校	体育館1	13 21	小学校	体育館	S	1	911	1971	S46	49	済	済	済	H9	-	B	C	C	C	C	C	53	
0304	倉和小学校	校舎1	12-1 12-2 12-3	小学校	校舎	RC	3	2,528	1972	S47	48	済	済	済	H8	24.7	B	B	C	C	C	C	53	
0304	倉和小学校	校舎2	14-1 14-2 18-1 18-2	小学校	校舎	RC	3	1,760	1978	S53	42	済	済	済	H11	34.5	B	B	C	C	C	C	53	
0304	倉和小学校	体育館1	19	小学校	体育館	S	2	1,267	2014	H26	6	-	-	-	-	長寿命	A	A	A	A	A	A	100	
0300	南ヶ丘小学校	校舎1	1	小学校	校舎	RC	3	2,069	1985	S60	35	-	-	-	-	長寿命	C	B	B	B	B	B	72	
0300	南ヶ丘小学校	校舎2	2 3	小学校	校舎	RC	3	2,350	1985	S60	35	-	-	-	-	長寿命	C	B	B	B	B	B	72	
0300	南ヶ丘小学校	体育館1	5	小学校	体育館	RC	2	1,023	1985	S60	35	-	-	-	-	長寿命	C	B	B	B	B	B	72	
0305	雷岡小学校	校舎1	6-1 6-2 6-3 16	小学校	校舎	RC	3	2,101	1973	S48	47	済	済	済	H8	23.2	A	A	C	C	C	C	62	
0305	雷岡小学校	校舎2	17-1 17-2	小学校	校舎	RC	3	1,368	1975	S50	45	済	済	済	H8	20.2	A	A	C	C	C	C	62	
0305	雷岡小学校	校舎3	15	小学校	校舎	RC	4	990	2004	H16	16	-	-	-	-	長寿命	A	A	A	A	A	A	100	
0305	雷岡小学校	体育館1	11	小学校	体育館	S	1	629	1977	S52	43	済	済	済	H9	-	A	A	C	C	C	C	62	

A : 概ね良好 C : 広範囲に劣化  
B : 部分的に劣化 D : 早急に対応する必要がある

■ : 築50年以上 □ : 築30年以上  
 基準 2020 年度

建物基本情報

劣化状況評価

構造躯体の健全性

A : 糖紙良好 C : 広範囲に劣化  
B : 部分的に劣化 D : 早急に対応する必要がある

基準 2020 年度

■ : 築50年以上 ■ : 築30年以上

建物基本情報													構造躯体の健全性						劣化状況評価				備考
学校 調査 番号	施設名	建物名	学校施設台帳 番号	用途区分		階数	延床 面積 (㎡)	建築年度		築年数	耐震安全性			長寿命化判定			屋根・ 屋上	外 壁	内 部 仕 上	電 気 設 備	機 械 設 備	健全度 (100点満点)	
				学校種別	建物用途			西暦	和暦		基準	診断	補強	調査 年度	圧縮強度 (N/mm <sup>2</sup> )	試験上の 区分							
0306	田原小学校	校舎1	17-1 17-4 17-5 18	小学校	校舎	RC	2,744	1978	S53	42	済	済	H10	26.6	長寿命	B	C	C	C	C	53		
0306	田原小学校	校舎2	20 24	小学校	校舎	RC	1,192	1987	S62	33	-	-	-	-	長寿命	B	B	B	B	B	75		
0306	田原小学校	校舎3	19	小学校	校舎	RC	1,054	1990	H2	30	-	-	-	-	長寿命	B	B	B	B	B	75		
0306	田原小学校	体育館1	23	小学校	体育館	S	1,000	1992	H4	28	-	-	-	-	長寿命	B	B	B	B	B	75		
0307	下有知小学校	校舎1	10	小学校	校舎	RC	2,303	1979	S54	41	済	済	H10	30.8	長寿命	A	B	C	C	C	75		
0307	下有知小学校	校舎2	13 14	小学校	校舎	RC	1,546	1979	S54	41	済	-	H16	21	長寿命	A	A	B	C	C	75	IS値0.6以上	
0307	下有知小学校	校舎3	19	小学校	校舎	RC	616	2012	H24	8	-	-	-	-	長寿命	A	A	A	A	A	100		
0307	下有知小学校	体育館1	11	小学校	体育館	S	900	1980	S55	40	済	済	H16	-	長寿命	A	B	C	C	C	75		
0308	雷野小学校	校舎1	11-1 11-2 15	小学校	校舎	RC	2,097	1976	S51	44	済	済	H9	26.4	長寿命	A	A	B	C	C	75		
0308	雷野小学校	校舎2	16	小学校	校舎	S	398	2006	H18	14	-	-	-	-	長寿命	A	A	A	A	A	100		
0308	雷野小学校	体育館1	13	小学校	体育館	S	695	1981	S56	39	-	-	-	-	長寿命	B	B	B	B	B	75		
0309	金龍小学校	校舎1	12 17	小学校	校舎	RC	1,743	1981	S56	39	-	-	-	-	長寿命	A	B	B	B	B	84		
0309	金龍小学校	校舎2	22-1 22-2 23-1 23-2 24	小学校	校舎	RC	3,982	2010	H22	10	-	-	-	-	長寿命	A	A	A	A	A	100		
0309	金龍小学校	校舎3	21	小学校	校舎	S	275	2009	H21	11	-	-	-	-	長寿命	A	A	A	A	A	100		
0309	金龍小学校	体育館1	10 18	小学校	体育館	S	847	1969	S44	51	済	済	H9	28	長寿命	A	A	B	C	C	75		
0331	洞戸小学校	校舎1	1	小学校	校舎	RC	2,547	1987	S62	33	-	-	-	-	長寿命	A	C	B	B	B	67		
0331	洞戸小学校	校舎2	2	小学校	校舎	RC	308	1987	S62	33	-	-	-	-	長寿命	B	B	B	B	B	75		
0331	洞戸小学校	体育館1	3	小学校	体育館	S	850	1987	S62	33	-	-	-	-	長寿命	B	B	B	B	B	75		
0336	坂取小学校	校舎1	1	小学校	校舎	RC	2,000	1996	H8	24	-	-	-	-	長寿命	A	A	B	B	B	84		
0336	坂取小学校	校舎2	2	小学校	校舎	RC	248	1996	H8	24	-	-	-	-	長寿命	A	A	B	B	B	84		
0336	坂取小学校	体育館1	3	小学校	体育館	RC	709	1983	S58	37	-	-	-	-	長寿命	C	B	B	B	B	72		

A : 概ね良好     C : 広範囲に劣化  
B : 部分的に劣化     D : 早急に対応する必要がある

基準 2020 年度

  : 築50年以上       : 築30年以上

建物基本情報										構造躯体の健全性						劣化状況評価						備考	
学校 調査 番号	施設名	建物名	学校施設台帳 帳番号	用途区分		階数	延床 面積 (㎡)	建築年度		築年数	耐震安全性			長寿命化判定			屋根・ 屋上	外壁	内 部 仕 上	電 気 設 備	機 械 設 備	健全度 (100点満点)	
				学校種別	建物用途			西暦	和暦		調査 年度	補強	診断 基準	圧縮強度 (N/mm <sup>2</sup> )	試験上の 区分								
0342	博愛小学校	校舎1	1-1-2-1-3-1-4	小学校	校舎	3	2,826	1974	S49	46	旧	済	H15	23.4	長寿命	A	B	C	C	C	55		
0342	博愛小学校	校舎2	9	小学校	校舎	1	441	1993	H5	27	新	-	-	-	長寿命	C	B	B	B	B	72		
0342	博愛小学校	体育館1	2	小学校	体育館	1	622	1970	S45	50	旧	済	H17	21.6	長寿命	C	B	C	C	C	50		
0340	武芸小学校	校舎1	7-1-7-2	小学校	校舎	3	2,260	1980	S55	40	旧	済	H15	21	長寿命	A	B	C	C	C	55	IS値0.6以上	
0340	武芸小学校	校舎2	11	小学校	校舎	2	351	1994	H6	26	新	-	-	-	長寿命	A	B	B	B	B	77		
0340	武芸小学校	体育館1	12	小学校	体育館	1	657	2004	H16	16	新	-	-	-	長寿命	B	B	A	A	A	91		
0341	寺尾小学校	校舎1	12	小学校	校舎	2	1,498	1988	S63	32	新	-	-	-	長寿命	B	B	B	B	B	75		
0341	寺尾小学校	体育館1	14	小学校	体育館	1	511	1989	H1	31	新	-	-	-	長寿命	C	B	B	B	B	72		
0345	武蔵小学校	校舎1	12	小学校	校舎	3	1,946	1985	S60	35	新	-	-	-	長寿命	B	B	B	B	B	75		
0345	武蔵小学校	校舎2	68	小学校	校舎	1	308	1972	S47	48	旧	済	H23	-	長寿命	B	B	C	C	C	53		
0345	武蔵小学校	体育館1	9	小学校	体育館	1	702	1981	S56	39	新	-	-	-	長寿命	B	B	B	B	B	75		
0346	上之保小学校	校舎1	5	小学校	校舎	2	1,034	1967	S42	53	旧	済	H9	27.3	長寿命	B	B	C	C	C	53		
0346	上之保小学校	校舎2	10	小学校	校舎	2	655	1988	S63	32	新	-	-	-	長寿命	B	B	B	B	B	75		
0346	上之保小学校	校舎3	6	小学校	校舎	1	94	1967	S42	53	旧	-	-	-	長寿命	B	B	C	C	C	53	耐震診断 ・補強対象外	
0346	上之保小学校	体育館1	11-1-11-2-11-3 11-4	小学校	校舎	2	2,069	1998	H10	22	新	-	-	-	長寿命	B	B	B	B	B	75		

表 3-1 6 建物健全性及び劣化状況等の評価結果 (中学校)

A : 概ね良好 C : 広範囲に劣化  
 B : 部分的に劣化 D : 早急に対応する必要がある

基準 2020 年度

■ : 築50年以上 □ : 築30年以上

建物基本情報														構造躯体の健全性						劣化状況評価					備考
学校調査番号	施設名	建物名	学校施設台帳棟番号	用途区分		階数	延床面積 (㎡)	建築年度		築年数	耐震安全性			長寿命化判定			屋根・屋上	外壁	内部仕上	電気設備	機械設備	健全度 (100点満点)			
				学校種別	建物用途			西暦	和暦		基準	診断	補強	調査年度	圧縮強度 (N/mm <sup>2</sup> )	試算上の区分									
3641	緑ヶ丘中学校	校舎1	4-1-4-2	中学校	校舎	RC	2,041	1966	S41	54	旧	済	済	H7	17.6	長寿命	A	B	C	C	68				
3641	緑ヶ丘中学校	校舎2	9	中学校	校舎	RC	1,257	1982	S57	38	新	-	-	-	-	長寿命	A	B	B	B	77				
3641	緑ヶ丘中学校	校舎3	15	中学校	校舎	RC	700	1982	S57	38	新	-	-	-	-	長寿命	A	B	B	B	77				
3641	緑ヶ丘中学校	校舎4	21	中学校	校舎	RC	508	2012	H24	8	新	-	-	-	-	長寿命	A	A	A	A	100				
3641	緑ヶ丘中学校	校舎5	22-23-24	中学校	校舎	RC	2,882	2014	H26	6	新	-	-	-	-	長寿命	A	A	A	A	100				
3641	緑ヶ丘中学校	体育館1	17-1-17-2-17-3-18	中学校	体育館	RC	2,500	1988	S63	32	新	-	-	-	-	長寿命	B	B	B	B	75				
3642	旭ヶ丘中学校	校舎1	11-1-11-2	中学校	校舎	RC	2,173	1969	S44	51	旧	済	済	H8	21.9	長寿命	C	C	C	C	40				
3642	旭ヶ丘中学校	校舎2	19	中学校	校舎	RC	1,979	1982	S57	38	新	-	-	-	-	長寿命	B	C	B	B	65				
3642	旭ヶ丘中学校	校舎3	25-26	中学校	校舎	RC	1,565	2007	H19	13	新	-	-	-	-	長寿命	A	A	A	A	100				
3642	旭ヶ丘中学校	体育館1	21-1-21-2-21-3-22	中学校	体育館	RC	2,835	1999	H11	21	新	-	-	-	-	長寿命	B	B	B	B	75				
3647	桜ヶ丘中学校	校舎1	1-1-1-2	中学校	校舎	RC	1,984	1986	S61	34	新	-	-	-	-	長寿命	C	B	B	B	72				
3647	桜ヶ丘中学校	校舎2	2	中学校	校舎	RC	1,104	1986	S61	34	新	-	-	-	-	長寿命	C	B	B	B	72				
3647	桜ヶ丘中学校	校舎3	3	中学校	校舎	RC	3,354	1986	S61	34	新	-	-	-	-	長寿命	C	B	B	B	72				
3647	桜ヶ丘中学校	体育館1	6-1-6-2-6-3-7	中学校	体育館	RC	2,418	1986	S61	34	新	-	-	-	-	長寿命	C	B	B	B	72				
3644	下有知中学校	校舎1	13	中学校	校舎	RC	2,115	1980	S55	40	旧	済	済	H8	31.7	長寿命	A	B	C	C	68				
3644	下有知中学校	校舎2	14	中学校	校舎	RC	533	1980	S55	40	旧	済	-	H16	21	長寿命	A	B	C	C	55	IS値0.6以上			
3644	下有知中学校	体育館1	17-1-17-2-17-3-17-4	中学校	体育館	RC	2,424	1995	H7	25	新	-	-	-	-	長寿命	B	B	B	B	75				
3645	雷野中学校	校舎1	14	中学校	校舎	RC	1,868	1981	S56	39	新	-	-	-	-	長寿命	C	C	B	B	62				
3645	雷野中学校	体育館1	13	中学校	体育館	S	851	1979	S54	41	旧	済	済	H10	-	長寿命	A	B	C	C	75				
3646	小金田中学校	校舎1	14-1-14-2-14-3-15	中学校	校舎	RC	3,540	1979	S54	41	旧	済	済	H8	22.5	長寿命	B	B	C	C	53				
3646	小金田中学校	校舎2	16-17	中学校	校舎	RC	1,885	1992	H4	28	新	-	-	-	-	長寿命	B	B	B	B	75				
3646	小金田中学校	体育館1	22-1-22-2-22-3	中学校	体育館	RC	2,433	1992	H4	28	新	-	-	-	-	長寿命	B	B	B	B	75				

A : 概ね良好 C : 広範囲に劣化  
B : 部分的に劣化 D : 早急に対応する必要がある

基準 2020 年度

■ : 築50年以上 ■ : 築30年以上

建物基本情報										構造躯体の健全性										劣化状況評価					備考
学校 調査 番号	施設名	建物名	学校施設台帳 棟番号	学校種別	用途区分		構造	階数	延床 面積 (㎡)	築年数		前震安全性	診断 基準	補強	調査 年度	圧縮強度 (N/mm <sup>2</sup> )	長寿命化判定 試験上の 区分	屋根・ 屋上	外 壁	内 部 仕 上	電 気 設 備	機 械 設 備	健全度 (100点満点)	備考	
					建築物用途	学校種別				西暦	和暦														
3654	坂取川中学校	校舎1	1	中学校	校舎	RC	3	1,713	S41	1966	S41	旧	済	H16	23.9	長寿命	B	B	B	C	C	66			
3654	坂取川中学校	体育館1	12-1.12-2.12-3 12-4	中学校	校舎	RC	2	1,309	H6	1994	H6	新	-	-	-	長寿命	B	B	B	B	B	75			
3664	武芸川中学校	校舎1	1-1.1-2.1-4.13	中学校	校舎	RC	3	3,015	S39	1964	S39	旧	済	H15	26.3	長寿命	B	B	C	C	C	53			
3664	武芸川中学校	校舎2	11-1.11-2.11-3 11-4.11-5	中学校	校舎	RC	2	1,052	H4	1992	H4	新	-	-	-	長寿命	B	B	B	B	B	75			
3664	武芸川中学校	校舎3	14	中学校	校舎	RC	3	49	H25	2013	H25	新	-	-	-	長寿命	A	A	A	A	A	100			
3664	武芸川中学校	体育館1	12-1.12-2	中学校	体育館	RC	2	1,492	H14	2002	H14	新	-	-	-	長寿命	A	A	A	A	A	100			
3655	津保川中学校	校舎1	1-1.1-2	中学校	校舎	RC	3	2,631	S43	1968	S43	旧	済	H15	19.8	長寿命	C	B	C	C	C	50			
3655	津保川中学校	校舎2	15	中学校	校舎	S	2	404	H11	1999	H11	新	-	-	-	長寿命	B	B	B	B	B	75			
3655	津保川中学校	校舎3	11	中学校	校舎	S	1	269	S54	1979	S54	旧	済	H17	-	長寿命	C	C	C	C	C	40	IS値0.6以上		
3655	津保川中学校	体育館1	5	中学校	体育館	S	2	999	S45	1970	S45	旧	済	H17	-	長寿命	A	A	C	C	C	62			
3655	津保川中学校	体育館2	13-1.13-2.13-3	中学校	校舎	S	2	490	S63	1988	S63	新	-	-	-	長寿命	B	B	B	B	B	75			

表 3-17 建物健全性及び劣化状況等の評価結果（高等学校）

学校 調査 番号	施設名	建物名	学校施設台帳 棟番号	建物基本情報				構造躯体の健全性				劣化状況評価					備考			
				用途区分		階数	延床 面積 (㎡)	建築年度 西暦 和暦	築年数	耐震安全性		長寿命化判定		屋根・ 屋上	外 壁	内 部 仕 上		電 気 設 備	機 械 設 備	健全度 (100点満点)
				学校種別	建物用途					診断	補強	調査 年度	圧縮強度 (N/㎡)							
5585	関商工高等学校	校舎1	101-1 101-2 101-3	高等学校	RC	3	1,578	1963	S38	57	旧	済	H21	24.4	長寿命	C	C	C	40	
5585	関商工高等学校	校舎2	102-1 102-2 102-2 102-3	高等学校	RC	4	1,593	1964	S39	56	旧	済	H21	22	長寿命	B	C	C	53	
5585	関商工高等学校	校舎3	103	高等学校	RC	4	1,083	1978	S53	42	旧	済	H20	21	長寿命	B	C	C	53	
5585	関商工高等学校	校舎4	104	高等学校	S	1	175	1969	S44	51	旧	-	-	-	長寿命	C	C	C	50	耐震診断 ・補強対象外
5585	関商工高等学校	校舎5	105	高等学校	RC	3	290	1983	S58	37	新	-	-	-	長寿命	B	B	B	75	
5585	関商工高等学校	校舎6	109 110 111	高等学校	S	1	743	1964	S39	56	旧	済	H16	-	長寿命	B	B	C	66	
5585	関商工高等学校	校舎7	114-1 114-2 115	高等学校	S	1	1,061	1967	S42	53	旧	済	H16	-	長寿命	B	B	C	66	
5585	関商工高等学校	校舎8	118	高等学校	S	2	950	2013	H25	7	新	-	-	-	長寿命	A	A	A	100	
5585	関商工高等学校	校舎9	201-1 201-2 201-3 202-1 202-2	高等学校	RC	4	4,023	1971	S46	49	旧	済	H21	20.6	長寿命	B	C	C	53	
5585	関商工高等学校	校舎10	203	高等学校	RC	2	356	1993	H5	27	新	-	-	-	長寿命	B	B	B	75	
5585	関商工高等学校	校舎11	205	高等学校	RC	2	266	1982	S57	38	新	-	-	-	長寿命	B	B	B	75	
5585	関商工高等学校	校舎12	209	高等学校	S	2	492	2011	H23	9	新	-	-	-	長寿命	A	A	A	100	
5585	関商工高等学校	体育館1	305	高等学校	S	2	1,673	1974	S49	46	旧	済	H16	-	長寿命	A	A	A	100	
5585	関商工高等学校	体育館2	310	高等学校	S	2	1,263	2015	H27	5	新	-	-	-	長寿命	A	A	A	100	
5585	関商工高等学校	体育館3	303	高等学校	S	2	750	1974	S49	46	旧	済	H23	-	長寿命	A	A	A	100	

A: 概ね良好 C: 広範囲に劣化  
B: 部分的に劣化 D: 早急に対応する必要がある

基準 2020 年度

■: 築50年以上 □: 築30年以上

< 棟名称対照表 (関商工高等学校) >

棟名称	校舎名称	棟名称	校舎名称	棟名称	校舎名称
校舎1	工業科1号館	校舎6	建設実習棟	校舎11	商業科別館1
校舎2	工業科2号館	校舎7	機械実習棟2	校舎12	商業科別館2
校舎3	工業科3号館	校舎8	機械実習棟1	体育館1	第1体育館
校舎4	工業科0号館西	校舎9	商業科棟東・西	体育館2	第2体育館
校舎5	工業科0号館東	校舎10	商業科棟北	体育館3	武道場 (至誠館)

### 3-4 学校施設の実態を踏まえた課題

前項までの学校施設の運営状況・活用状況等の実態及び学校施設の老朽化状況の実態を踏まえ、課題を整理します。

#### 更新等費用の平準化と維持管理の縮減

今後40年間にかかる維持・更新コストは約795億円、1年あたり約19.9億円の費用がかかると試算されます。また、直近10年間の更新等費用は、1年あたり約30.2億円と更新時期が集中することが予測されます。

一方で、普通会計の状況を見ると、人口減少に伴う市民税の減少が見込まれているなかで、高齢化の進行に伴い扶助費は増加傾向となっており、公共施設にかかる更新等費用の確保が難しくなることが懸念されます。

今後、現状の規模のまま、すべての学校施設を更新することは現実的に不可能なため、財政状況を踏まえ、長寿命化改修をする施設の選択や優先順位を設定し、計画的に更新する必要があります。

#### 建物の質の確保

本市が保有する学校施設は建築後30年以上経過しているものが約7割を占めており、経年による老朽化が進行しています。施設の安全性を確保するための維持修繕や改修費用の増加が懸念されます。

学校施設は、地域住民の活動拠点として、また、災害時には避難所としても利用されるため、安全性確保を最優先に、計画的に点検や修繕を行い、不具合を未然に防ぐ管理への転換が必要です。

#### 人口構造や社会情勢の変化への対応

多くの学校施設は建築当時の機能・性能のままとなっており、現在の人口構造や社会情勢の変化に十分に対応できていない状況にあります。

ICT教育や英語教育などの多様化する学習への対応や、誰もが利用しやすい施設となるよう、バリアフリー化を図るなど、施設環境の質的向上を図る必要があります。

## 第4章 学校施設整備の基本的な方針等

### 4-1 学校施設の規模・配置計画等の方針

今後の学校施設の規模・配置については、再配置計画の配置計画及び第Ⅰ期実施計画に沿って位置付けます。

配置計画で位置付けがない学校や複合化等により継続される学校については、現在の規模・配置の維持を図ります。

配置計画で統合される学校については、児童生徒数の動向、建物の劣化状況などを踏まえながら、今後の建物の利用を検討します。

表 4-1 小学校の規模・配置計画等の方針

施設名称	配置計画 (約50年間の計画)	第Ⅰ期実施計画の 位置付け	今後の学校施設の 規模・配置計画等の方針
安桜小学校	ふれあいセンター、こども館との複合化	当面継続	現在の規模・配置を維持
旭ヶ丘小学校	ふれあいセンターとの複合化	当面継続	現在の規模・配置を維持
桜ヶ丘小学校	ふれあいセンターとの複合化 南ヶ丘小統合	当面継続	現在の規模・配置を維持
瀬尻小学校	—	当面継続	現在の規模・配置を維持
倉知小学校	ふれあいセンターとの複合化 南ヶ丘小統合	2026年度に建替	現在の配置を維持
南ヶ丘小学校	廃止	当面継続	建物利用の検討
富岡小学校	—	当面継続	現在の規模・配置を維持
田原小学校	ふれあいセンターとの複合化	当面継続	現在の規模・配置を維持
下有知小学校	ふれあいセンターとの複合化	当面継続	現在の規模・配置を維持
富野小学校	ふれあいセンターとの複合化	当面継続	現在の規模・配置を維持
金竜小学校	ふれあいセンター、支所との複合化、体育館の統合	当面継続	現在の規模・配置を維持
洞戸小学校	庁舎等、福祉施設、市民環境施設の複合化 板取小、体育館の統合	当面継続	現在の規模・配置を維持
板取小学校	廃止	当面継続	建物利用の検討
博愛小学校	廃止	当面継続	建物利用の検討
武芸小学校	武芸川中学校に併設 寺尾小、博愛小の統合	当面継続	建物利用の検討
寺尾小学校	廃止	2027年度に武芸小 または洞戸小へ統合	建物利用の検討
武儀小学校	生涯学習施設、庁舎等、福祉施設、市民環境施設の複合化 上之保小の統合	当面継続	現在の規模・配置を維持
上之保小学校	廃止	当面継続	建物利用の検討

資料：関市公共施設再配置計画（平成28年3月）

表 4-2 中学校の規模・配置計画等の方針

施設名称	配置計画 (約50年間の計画)	第1期実施計画の 位置付け	規模・配置計画等の方針
緑ヶ丘中学校	—	当面継続	現在の規模・配置を維持
旭ヶ丘中学校	—	当面継続	現在の規模・配置を維持
桜ヶ丘中学校	—	当面継続	現在の規模・配置を維持
下有知中学校	—	当面継続	現在の規模・配置を維持
富野中学校	—	当面継続	現在の規模・配置を維持
小金田中学校	—	当面継続	現在の規模・配置を維持
板取川中学校	—	2027年度に建替	現在の配置を維持
武芸川中学校	生涯学習施設、庁舎等、福祉 施設の複合化 小学校を併設	当面継続	現在の規模・配置を維持
津保川中学校	—	2024年度に建替	現在の配置を維持

資料：関市公共施設再配置計画（平成28年3月）

表 4-3 高等学校の規模・配置計画等の方針

施設名称	配置計画 (約50年間の計画)	第1期実施計画の 位置付け	規模・配置計画等の方針
関商工高等学校	—	当面継続	現在の規模・配置を維持

資料：関市公共施設再配置計画（平成28年3月）

## 4-2 長寿命化計画の基本方針

総合管理計画における基本方針を踏まえ、学校施設の長寿命化計画の基本方針を、次のとおり定めます。

計画名等	関市公共施設等総合管理計画（平成 28（2016）年 3 月） 計画期間：平成 28（2016）年度～令和 45（2063）年度
方針・施策等	<p>◎公共施設等の管理に関する基本的な考え方</p> <p>【全体方針 5】長寿命化による財政負担の平準化、保全費用の縮減を図る</p> <p>1) 財政負担の平準化</p> <p>一時的な更新費用の増大は、市の財政に大きく影響を及ぼすことから、優先度やコスト状況、将来的な複合化など施設の状況を見極めたうえで、公共施設等の長寿命化を図り、財政負担の平準化を図ります。</p> <p>2) 保全費用の縮減</p> <p>「予防保全」を基本とした施設維持管理により、保全費用の縮減に取り組みます。また、大規模改修や施設の更新の際には、壁・床・天井などの仕上げを撤去・解体することなく点検や修繕が出来る配管構造や高耐久部材を採用するなど、予防保全や改修、転用のしやすさを考慮した計画とします。</p> <p>◎施設類型ごとの管理に関する基本的な方針の検討</p> <p>学校教育施設は規模、施設数ともに多く、老朽化も進んでいるため、更新にあたっては、施設の優先度を考慮して、長寿命化による更新費用の平準化を図ります。</p>

## 長寿命化への基本方針

### 基本方針 1 計画的な改修の実施

- 構造躯体や部位等の劣化状況、長寿命化の費用対効果、政策的な判断などを踏まえたうえで、長寿命化を図る建物を位置付け、計画的に改修等を実施します。
- 長寿命化を図ることにより、中長期的な維持・管理等に係るトータルコストの縮減や改築時期の分散による予算の平準化を図ります。

### 基本方針 2 予防保全型の管理への転換

- 既存施設を安全・安心な状態で利用するため、計画的な保守・点検・修繕等を実施して建物の状態を保持し、できるだけ長期間使用します。
- 安全・安心な教育環境を確保するため、改修等の標準周期を確立し、効果的・効率的な改修等を実施します。

### 基本方針 3 時代のニーズに即した機能性の確保

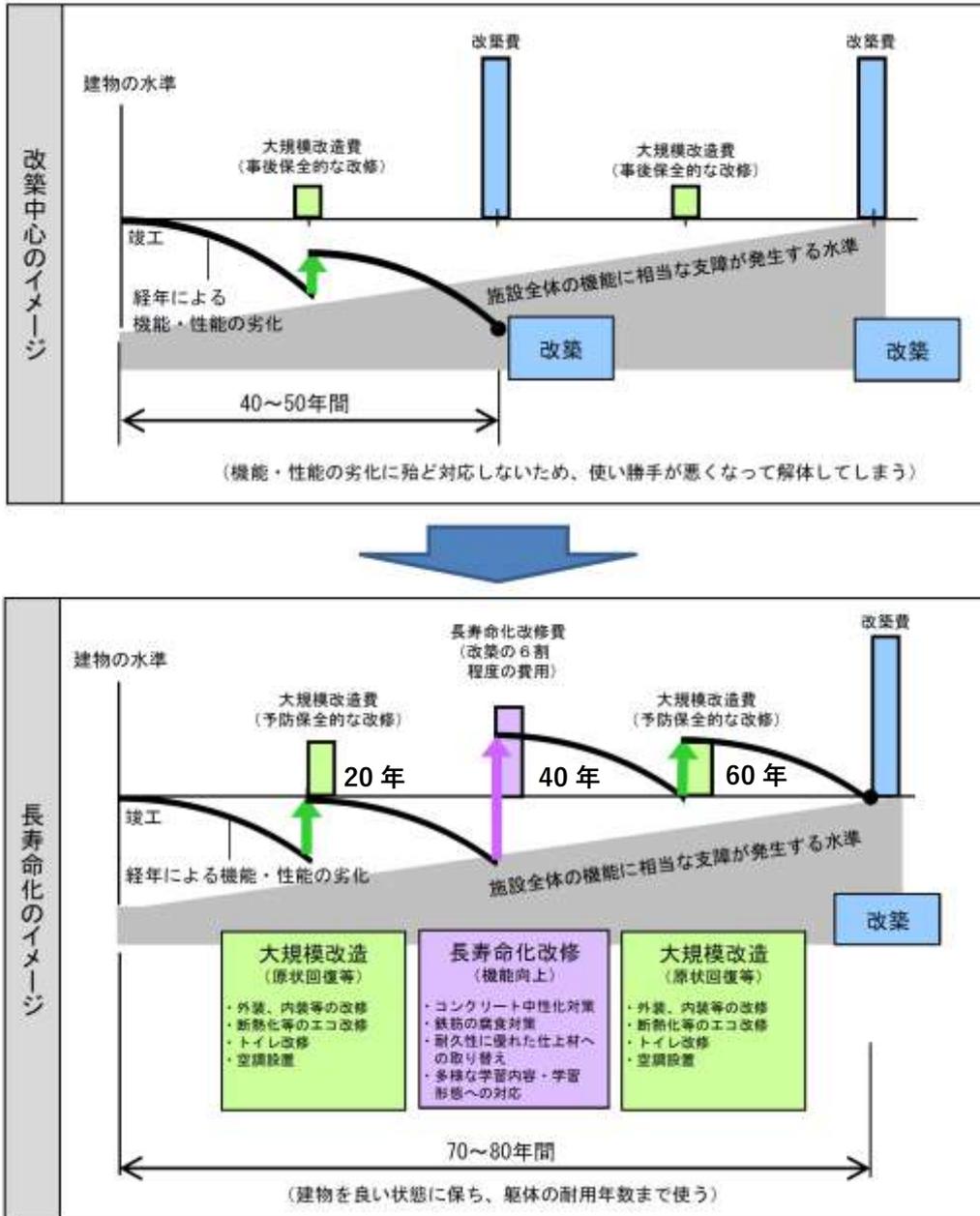
- ICT 利活用、防災機能の充実などに対応するため、必要な機能を整備し、良好な教育環境を確保します。
- 小中学校は、指定避難場所としての機能も有しているため、地域の防災機能の面からも必要な整備を実施します。
- 地域の拠点施設として、誰もが利用しやすい施設となるよう、快適性の確保の他、バリアフリー化を図るなど、施設の質的向上を図ります。

### 4-3 改修等の基本的な方針

#### (1) 予防保全の方針

建物をできる限り長く使うため、適切な維持管理を行っていくことが重要であり、そのためには損傷や故障の発生に伴って修繕を行う「事後保全」だけではなく、機能低下の兆候を検出し、使用不可能な状態となる前に修繕等を行う「予防保全」を実施します。

「予防保全」を行うことにより、突発的な事故の減少や施設の不具合による被害リスクの緩和はもとより、改修や維持管理にかかる費用を減少・平準化し、中長期的なトータルコストの低減に繋がります。



資料：学校施設の長寿命化計画策定に係る解説書（文部科学省）

図 4-1 改築中心から長寿命化への転換イメージ

## (2) 長寿命化の方針

従来の改築中心であった老朽化対策から、施設を計画的に維持保全する長寿命化へと転換することにより、中長期的な維持管理等に係るトータルコストの縮減・予算の平準化を図ります。

長寿命化を図る施設については、大規模改造（機能回復）、長寿命化改修（機能向上）の実施により、経年の機能や性能の劣化を抑制するとともに、省エネルギー化やバリアフリー化等の社会的要求にも対応します。

## (3) 目標使用年数、改修周期の設定

学校施設等の物理的な耐用年数は、「適切な維持管理がなされ、コンクリート及び鉄筋の強度が確保される場合には70～80年程度（学校施設の長寿命化計画策定に係る手引（平成27年4月 文部科学省））」とされています。そのため、長寿命化が可能な施設は、築80年まで使用することを目標とします。

修繕・改修周期は、築40年に長寿命化改修、築20年、築60年に大規模改造を実施することを原則とします。具体的な修繕・改修時期の設定にあたっては、各施設の建築後の経過年数に応じて次のとおりとします。

表 4-4 具体的な修繕・改修時期の設定

建築後の経過年数	対応
20年未満	設定した修繕・改修周期で80年間使用する
20～40年未満	大規模修繕を実施した15～20年後に、詳細調査により構造躯体の健全性を確認し、長寿命化改修を検討する
40年以上	詳細調査により構造躯体の健全性を確認し、長寿命化改修を検討する

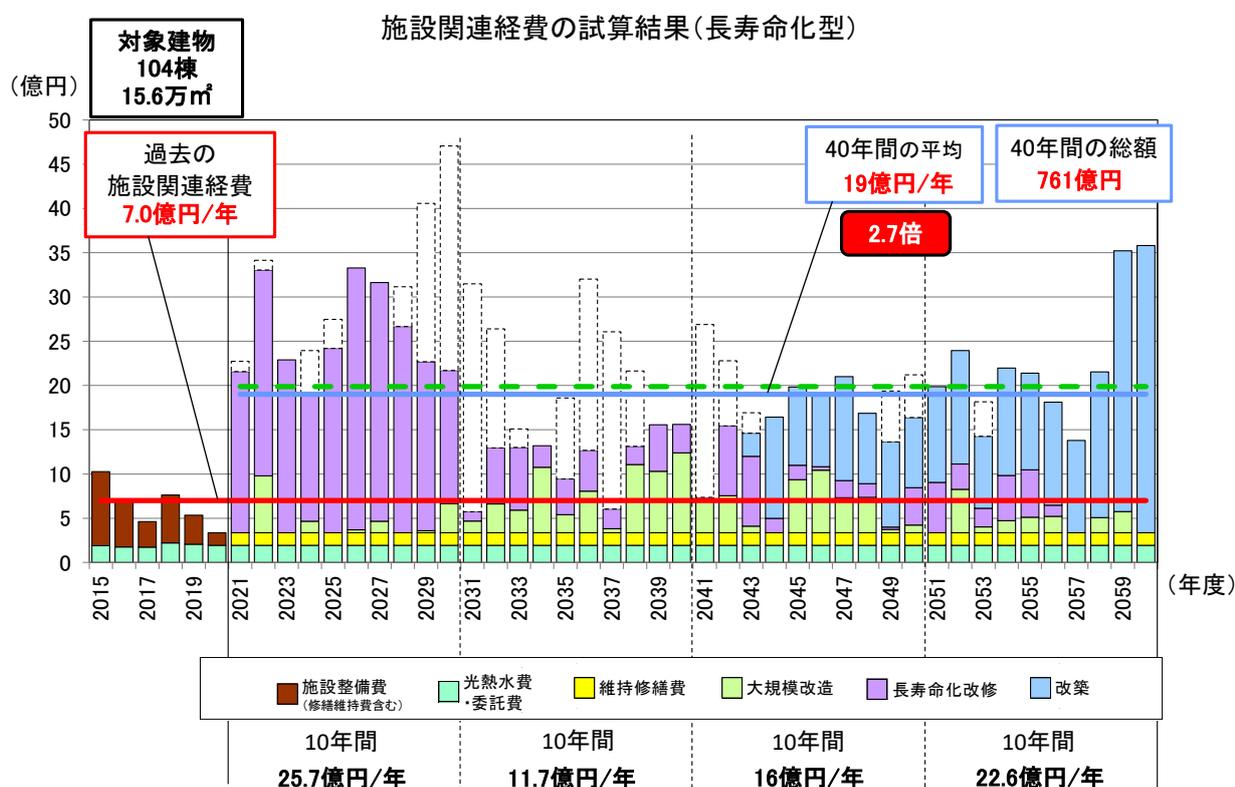
#### 4-4 長寿命化のコストの見通し、長寿命化の効果

学校施設の構造躯体の健全性における長寿命化判定の結果、試算上の区分が「長寿命化」と判定された建物については長寿命化改修を前提としており、文部科学省の試算ソフトにより試算すると、今後40年間の維持・更新コストが総額で約761億円、1年あたり約19億円が必要となることが分かります。

改築を中心に実施する従来型（図3-15 施設関連経費の試算結果（従来型））では、今後40年間の維持・更新コストが総額で795億円、40年間の平均は19.9億円/年と試算されます。

その従来型と比べて、長寿命化を前提とした試算（長寿命化型）では今後40年間の総額で約34億円、1年あたり約0.9億円の低減につながります。

また、長寿命化型においても、過去5年間の施設関連経費と比較すると、約2.7倍の費用が必要となります。また、直近10年間の更新等費用は、1年あたり約25.7億円と更新時期が集中しているため、維持・更新コストの平準化が必要となります。



	①従来型	②長寿命化型	長寿命化の効果 (②-①)	過去5年の 施設整備費ベース
今後40年間の 維持・更新コスト	約795.0億円	約761.0億円	約34.0億円	約280.0億円
1年あたり	約19.9億円	約19.0億円	約0.9億円	約7.0億円

図4-2 将来の維持・更新コスト(長寿命化型)

施設関連経費の試算にあたっては、文部科学省が作成し、公表している「学校施設の長寿命化計画策定に係る解説書（平成 29 年 3 月）」に基づき、試算条件の条件設定を次のとおりとしました。

<グラフの年表示>	
基準年度	2020
西暦	
試算期間: 基準年の翌年度から40年間	
<b>改築</b>	
※1 試算上の区分(改築、長寿命)ごとに更新周期を設定する。 試算上の区分が未記入の場合は「改築」と同条件で算出する。	
<改築、要調査>	<長寿命> ※1
更新周期	50 年
改築単価	330,000 円/㎡
更新周期	80 年
工事期間	2 年
実施年数より古い建物の改築を 10 年以内に実施	
<b>長寿命化改修</b>	
改修周期	40 年
工事期間	2 年
実施年数より古い建物の改修を 10 年以内に実施	
改修単価※	198,000 円/㎡ ※改築単価(330,000 円/㎡)の 60%
<b>大規模改造</b>	
改修周期	20 年周期
(ただし、改築、長寿命化改修の前後10年間に重なる場合は実施しない)	
<b>部位修繕</b> ※2	
※2 躯体以外の劣化状況が未記入の場合は、部位修繕は算出されない。	
D評価:	今後 5 年以内に部位修繕を実施
C評価:	今後 10 年以内に部位修繕を実施
(ただし、改築・長寿命化改修・大規模改造を今後10年以内に実施する場合を除く)	
A評価:	今後 10 年以内の長寿命化改修から部位修繕相当額を差し引く

図 4-3 コスト試算条件（長寿命化型）

## 第5章 基本的な方針等を踏まえた施設整備の水準等

### 5-1 改修等の整備水準

#### (1) 基本的な考え方

改修等の実施にあたっては、躯体の経年劣化の回復やライフラインの更新等といった、建築当初の水準に戻す改修だけでなく、省エネルギー化や学習環境の向上など、現在の社会的ニーズにも対応します。

長寿命化については、長寿命化に資する性能を備えた部材及び設備の積極的な採用を行います。

表 5-1 学校施設に求められる基本的性能

種類	概要
安全性	耐震性、防災性・防犯対策、事故防止対策
機能性	設備（エアコンの設置等）、ICT 設備、ユニバーサルデザイン
社会性	地域コミュニティの拠点機能
環境保全性	環境負荷低減性（LED の設置等）、周辺環境保全性

表 5-2 長寿命化設計の重点事項

性能	内容
耐久性	各部材について、ライフサイクルコストが最適でかつ、耐久性の高い材料を採用します。
メンテナンス性	清掃や点検、修繕等の維持管理業務を効率的に実施可能な設計とします。
省エネルギー性	自然エネルギーの活用や環境負荷の低減など、省エネルギー対応の設計とします。

表 5-3 部位・部材別標準的な整備水準

部位・部材	内容
屋根・屋上、外壁	防水性能が劣化し、漏水することで構造躯体が劣化するため、耐久性に優れた素材を採用します。
内装・設備	劣化による改修、修繕や用途変更が生じてても、容易に対処できるように標準品・汎用品を使用します。
バリアフリー	スロープ、多目的トイレやエレベーター等のバリアフリーに配慮した設備を設置します。
省エネルギー	太陽光発電、LED 照明、高断熱・高气密化等の省エネルギー化に対応した設備を設置します。

## (2) 部位部材別の整備水準

長寿命化改修において「耐久性を高めるもの（外部仕上げ）」、「現代の社会的要請に応じ機能向上させるもの（内部仕上げ・設備）」、「多様な学習内容・学習形態への対応（学習環境の多様化・安全安心な施設整備）」に区分した整備水準表を示します。

ただし、これらの整備水準は標準的考え方を示すものであり、各学校施設の建物の状況に応じて、改修仕様などを整備前に検討を行います。

表 5-4 適用を検討する整備水準

部位		標準仕様 中規模修繕工事等	大規模改修 (機能回復)	長寿命化改修 (性能向上・高効率)	
<b>① 耐久性を高めるもの</b>					
外部 仕上げ	鉄筋コンクリート躯体		-	躯体保護対策	
	鉄骨構造体		-	-	
	屋根・屋上		アスファルト保護防水	(全面) かぶせ工法シート防水	(全面) 撤去工法によるアスファルト防水+外断熱
			シート防水	(全面) 撤去+張替え	(全面) 被せ工法によるシート防水+外断熱な
			塗膜防水	(全面) 撤去+塗膜防水	
			スチール鋼板屋根	部分改修(一部張替、塗装改修)	(全面) 撤去・新設
	外壁	R C部	モルタル+外装薄塗材等	(全面) クラック補修、浮き補修のうえ塗装改修等	旧塗膜撤去のうえ機能性外装塗材
鉄骨部		石膏ボード+複層塗材等	(全面) ボード張替えのうえ塗装改修等	(光触媒、遮熱、断熱等)+外断熱・内断熱の施工	
外部 開口部		アルミサッシ スチールサッシ・スチール扉	カバー工法によるサッシ改修 ビード交換、窓回りシーリング改修	ペアガラス・Low-Eガラスの採用、高気密等級建具への換装、日射抑制装置の導入など	
給排水設備	給水	ライニング鋼管	硬質塩化ビニル管による配管の更新	-	
<b>② 現代の社会的要請に応じ機能向上させるもの</b>					
内部 仕上げ	各室	内装材	一般材料	床フローリング研磨・再塗装 壁仕上げ撤去・新設 (ボード+EP塗装)	内装全面撤去・更新(木質化) 高耐久性材料の選定
		換気設備	自然換気	一部換気扇の設置等	高効率換気設備の導入 (ロスナイ等)
	教室 (廊下)	間仕切壁	スチール枠・アルミ枠・木製扉	-	(アルミ製・木質系) スクールパーテーションなどへの換装
		床	ビニル床シート(長尺シート) Pタイル、フローリングブロック	床フローリング研磨・再塗装 長尺シート張替え	全面撤去・不陸調整のうえ高耐久床材への換装
		出入建具	木製扉、スチール扉	-	軽量・高耐久建具への換装
	階段室	防火戸	防火戸(建設時の基準法)	-	現行基準に適合した防火戸
	トイレ	床	ウェット式(タイル仕上)	-	ドライ式(抗菌シート)、段差解消
衛生器具		和式便器、一般型小便器 手動水栓	-	洋式便器(洗浄機能付き便座) 節水型小便器、自動水栓	
照明設備		手動照明	-	人感センサー等による自動照明	
設備	電気設備	照明設備	蛍光灯	LED照明(人感センサー、照度センサー付) 太陽光発電設備、太陽熱給湯	
	給排水設備	給水	受水槽方式	直結増圧給水方式	
	空調設備	冷・暖房	ヒートポンプ式エアコン設置 (教室・管理教室)	-	ヒートポンプ式マルチエアコン等、高効率冷暖房設備の導入
<b>③ 多様な学習内容・学習形態への対応</b>					
学習環境の多様化		従来環境	ICT※環境の設備	次世代教育環境への対応	
内部	バリアフリー・ユニバーサルデザイン	従来環境	-	移動等円滑化基準への適合 ユニバーサルデザインの導入	
	アスベスト	アスベスト封じ込め	アスベスト封じ込め	アスベスト撤去	
	防災・事故対応	従来環境	-	非常用自家発電設備 災害時飲料用受水槽 防災備蓄倉庫の拡充	
	防犯	従来環境	錠前等の改修	防犯監視システムの導入	

※ICT: 「Information and Communication Technology (情報通信技術)」の略で、通信技術を活用したコミュニケーションを指します。

## 5 - 2 維持管理の手法等

---

### (1) 点検の実施方針

#### ① 定期点検、劣化状況調査の推進

これまでの法定の定期点検を引き続き実施するほか、劣化状況に応じて早期に適切に対処するため、定期的に建物の劣化状況調査を実施します。

劣化状況調査の結果等を考慮して、対象部位ごとに予防保全、事後保全の対処方法を決定し、計画的に修繕を行います。

劣化状況調査及び修繕の結果については、竣工図等の各種データと合わせて蓄積し、今後の劣化の予測、長寿命化改修の時期の検討に活用します。

職員による調査点検だけでは専門性や人員の確保が困難であることも考えられるため、法定点検の活用も検討します。

#### ② 点検・調査の実施体制

建築基準法第 12 条、消防法第 17 条に基づく有資格者による専門的な点検、学校関係者による日常点検に加え、定期的な点検を実施することにより、施設の状態を把握し適切な維持管理に努めます。定期点検にあたっては、調査チェックリストを活用し調査の質を確保できるよう努めます。

## (2) 保全の実施方針

建物は、耐用年数が異なる様々な部位・設備で構成されているため、劣化した場合の安全性、執務等の施設機能への影響等踏まえ、下表の部位・設備ごとの対応手法を基本として保全します。

表 5-5 部位・設備ごとの対応手法

部位・設備	考え方	保全手法	主な内容
屋根・屋上	<ul style="list-style-type: none"> <li>劣化が進めば、防水効果が薄れて漏水を引き起こし、構造躯体の劣化や室内の仕上げ材及び設備機器の損傷を招く</li> <li>構造躯体の脆弱化を予防するため、漏水を未然に防ぐなどの早期の対応が求められる</li> </ul>	予防保全	<ul style="list-style-type: none"> <li>更新、解体、処分</li> <li>防水、塗装、シーリング更新など</li> </ul>
		事後保全	<ul style="list-style-type: none"> <li>各破損修繕など</li> </ul>
外壁・外部建具	<ul style="list-style-type: none"> <li>ひび割れや建具周りのシーリングの劣化等により漏水し構造躯体の劣化や室内の仕上げ材及び設備機器の損傷を招く</li> <li>タイル等の仕上材の落下により、人的被害が発生する危険性が高まる</li> </ul>	予防保全	<ul style="list-style-type: none"> <li>更新、解体、処分</li> <li>打診点検、塗材上塗りなど</li> </ul>
		事後保全	<ul style="list-style-type: none"> <li>各破損修繕など</li> </ul>
内部	<ul style="list-style-type: none"> <li>美観への影響等を除けば、破損等が生じてからの対応でも大きな支障がない</li> </ul>	事後保全	<ul style="list-style-type: none"> <li>更新、解体、処分</li> <li>クロスの張替え、ボード破損修繕など</li> </ul>
電気設備・機械設備	<ul style="list-style-type: none"> <li>適切な維持管理が行われていないと機能低下・機能停止による施設機能が停止する等の深刻な運営上の影響がある</li> <li>各点検等の義務付け、厳守すべき保安規程、清掃の義務付け等がある</li> </ul>	予防保全	<ul style="list-style-type: none"> <li>更新、解体、処分</li> <li>ランプ交換、蓄電池交換、点検・部品交換、オイル交換、機器交換など</li> </ul>

## 第6章 長寿命化の実施計画

### 6-1 改修等の優先順位づけ

#### (1) 改修等の優先順位の考え方

改修は、健全度の低い施設を優先することを基本とし、建築年数及び老朽化が進行している施設から順に実施します。

表 6-1 改修等の優先順位 (小中学校)

優先順位	施設名	建物名	学校施設台帳 棟番号	学校種別	構造	延床面積 (㎡)	西暦	和暦	築年数	健全度	老朽化対策
1	旭ヶ丘中学校	校舎1	11-111-2	中学校	RC	2,173	1,969	S44	51	40	長寿命化改修
2	津保川中学校	校舎3	11	中学校	S	269	1,979	S54	41	40	長寿命化改修
3	瀬尻小学校	校舎1	12-112-21920	小学校	RC	3,588	1,976	S51	44	43	長寿命化改修
4	博愛小学校	体育館1	2	小学校	RC	622	1,970	S45	50	50	長寿命化改修
5	津保川中学校	校舎1	1-11-2	中学校	RC	2,631	1,968	S43	52	50	長寿命化改修
6	瀬尻小学校	体育館1	1321	小学校	S	911	1,971	S46	49	53	長寿命化改修
7	倉知小学校	校舎1	12-112-212-3	小学校	RC	2,528	1,972	S47	48	53	長寿命化改修
8	倉知小学校	校舎2	14-114-218-118-2	小学校	RC	1,760	1,978	S53	42	53	長寿命化改修
9	田原小学校	校舎1	17-117-417-518	小学校	RC	2,744	1,978	S53	42	53	長寿命化改修
10	武儀小学校	校舎2	68	小学校	S	308	1,972	S47	48	53	長寿命化改修
11	上之保小学校	校舎1	5	小学校	RC	1,034	1,967	S42	53	53	長寿命化改修
12	上之保小学校	校舎3	6	小学校	S	94	1,967	S42	53	53	長寿命化改修
13	小金田中学校	校舎1	14-114-214-315	中学校	RC	3,540	1,979	S54	41	53	長寿命化改修
14	武芸川中学校	校舎1	1-11-21-413	中学校	RC	3,015	1,964	S39	56	53	長寿命化改修
15	博愛小学校	校舎1	1-11-21-31-4	小学校	RC	2,826	1,974	S49	46	55	長寿命化改修
16	武芸小学校	校舎1	7-17-2	小学校	RC	2,260	1,980	S55	40	55	長寿命化改修
17	下有知中学校	校舎2	14	中学校	RC	533	1,980	S55	40	55	長寿命化改修
18	富野中学校	校舎1	14	中学校	RC	1,868	1,981	S56	39	62	長寿命化改修
19	富岡小学校	校舎1	6-16-26-316	小学校	RC	2,101	1,973	S48	47	62	長寿命化改修
20	富岡小学校	校舎2	17-117-2	小学校	RC	1,368	1,975	S50	45	62	長寿命化改修
21	富岡小学校	体育館1	11	小学校	S	629	1,977	S52	43	62	長寿命化改修
22	津保川中学校	体育館1	5	中学校	S	999	1,970	S45	50	62	長寿命化改修
23	旭ヶ丘中学校	校舎2	19	中学校	RC	1,979	1,982	S57	38	65	長寿命化改修
24	板取川中学校	校舎1	1	中学校	RC	1,713	1,966	S41	54	66	長寿命化改修
25	洞戸小学校	校舎1	1	小学校	RC	2,547	1,987	S62	33	67	長寿命化改修
26	緑ヶ丘中学校	校舎1	4-14-2	中学校	RC	2,041	1,966	S41	54	68	長寿命化改修
27	下有知中学校	校舎1	13	中学校	RC	2,115	1,980	S55	40	68	長寿命化改修
28	南ヶ丘小学校	校舎1	1	小学校	RC	2,069	1,985	S60	35	72	長寿命化改修
29	南ヶ丘小学校	校舎2	23	小学校	RC	2,350	1,985	S60	35	72	長寿命化改修
30	南ヶ丘小学校	体育館1	5	小学校	RC	1,023	1,985	S60	35	72	長寿命化改修
31	板取小学校	体育館1	3	小学校	RC	709	1,983	S58	37	72	長寿命化改修
32	博愛小学校	校舎2	9	小学校	S	441	1,993	H5	27	72	部位修繕
33	寺尾小学校	体育館1	14	小学校	RC	511	1,989	H1	31	72	長寿命化改修
34	桜ヶ丘中学校	校舎1	1-11-2	中学校	RC	1,984	1,986	S61	34	72	長寿命化改修
35	桜ヶ丘中学校	校舎2	2	中学校	RC	1,104	1,986	S61	34	72	長寿命化改修
36	桜ヶ丘中学校	校舎3	3	中学校	RC	3,354	1,986	S61	34	72	長寿命化改修
37	桜ヶ丘中学校	体育館1	6-16-26-37	中学校	RC	2,418	1,986	S61	34	72	長寿命化改修
38	安桜小学校	体育館1	11	小学校	S	1,000	1,982	S57	38	75	長寿命化改修
39	田原小学校	校舎2	2024	小学校	RC	1,192	1,987	S62	33	75	長寿命化改修
40	田原小学校	校舎3	19	小学校	RC	1,054	1,990	H2	30	75	長寿命化改修

優先順位	施設名	建物名	学校施設台帳棟番号	学校種別	構造	延床面積(m <sup>2</sup> )	西暦	和暦	築年数	健全度	老朽化対策
41	田原小学校	体育館1	23	小学校	S	1,000	1,992	H4	28	75	長寿命化改修
42	富野小学校	体育館1	13	小学校	S	695	1,981	S56	39	75	長寿命化改修
43	洞戸小学校	校舎2	2	小学校	RC	308	1,987	S62	33	75	長寿命化改修
44	洞戸小学校	体育館1	3	小学校	S	850	1,987	S62	33	75	長寿命化改修
45	寺尾小学校	校舎1	12	小学校	RC	1,498	1,988	S63	32	75	長寿命化改修
46	武儀小学校	校舎1	12	小学校	RC	1,946	1,985	S60	35	75	長寿命化改修
47	武儀小学校	体育館1	9	小学校	S	702	1,981	S56	39	75	長寿命化改修
48	上之保小学校	校舎2	10	小学校	W	655	1,988	S63	32	75	長寿命化改修
49	上之保小学校	体育館1	11-1 11-2 11-3 11-4	小学校	RC	2,069	1,998	H10	22	75	長寿命化改修
50	緑ヶ丘中学校	体育館1	17-1 17-2 17-3 18	中学校	RC	2,500	1,988	S63	32	75	長寿命化改修
51	旭ヶ丘中学校	体育館1	21-1 21-2 21-3 22	中学校	RC	2,835	1,999	H11	21	75	長寿命化改修
52	下有知中学校	体育館1	17-1 17-2 17-3 17-4	中学校	RC	2,424	1,995	H7	25	75	長寿命化改修
53	小金田中学校	校舎2	16 17	中学校	RC	1,885	1,992	H4	28	75	長寿命化改修
54	小金田中学校	体育館1	22-1 22-2 22-3	中学校	RC	2,433	1,992	H4	28	75	長寿命化改修
55	板取川中学校	体育館1	12-1 12-2 12-3 12-4	中学校	RC	1,309	1,994	H6	26	75	長寿命化改修
56	武芸川中学校	校舎2	11-1 11-2 11-3 11-4 11-5	中学校	RC	1,052	1,992	H4	28	75	長寿命化改修
57	津保川中学校	校舎2	15	中学校	S	404	1,999	H11	21	75	長寿命化改修
58	津保川中学校	体育館2	13-1 13-2 13-3	中学校	S	490	1,988	S63	32	75	長寿命化改修
59	桜ヶ丘小学校	校舎1	1-1 5 6-1 6-2 8	小学校	RC	3,014	1,980	S55	40	75	長寿命化改修
60	桜ヶ丘小学校	校舎2	2	小学校	RC	1,432	1,980	S55	40	75	長寿命化改修
61	下有知小学校	校舎1	10	小学校	RC	2,303	1,979	S54	41	75	長寿命化改修
62	下有知小学校	校舎2	13 14	小学校	RC	1,546	1,979	S54	41	75	長寿命化改修
63	下有知小学校	体育館1	11	小学校	S	900	1,980	S55	40	75	長寿命化改修
64	富野小学校	校舎1	11-1 11-2 15	小学校	RC	2,097	1,976	S51	44	75	長寿命化改修
65	金竜小学校	体育館1	10 18	小学校	S	847	1,969	S44	51	75	長寿命化改修
66	富野中学校	体育館1	13	中学校	S	851	1,979	S54	41	75	長寿命化改修
67	武芸小学校	校舎2	11	小学校	S	351	1,994	H6	26	77	長寿命化改修
68	緑ヶ丘中学校	校舎2	9	中学校	RC	1,257	1,982	S57	38	77	長寿命化改修
69	緑ヶ丘中学校	校舎3	15	中学校	RC	700	1,982	S57	38	77	長寿命化改修
70	金竜小学校	校舎1	12 17	小学校	RC	1,743	1,981	S56	39	84	長寿命化改修
71	板取小学校	校舎1	1	小学校	RC	2,000	1,996	H8	24	84	長寿命化改修
72	板取小学校	校舎2	2	小学校	RC	248	1,996	H8	24	84	長寿命化改修
73	旭ヶ丘小学校	校舎1	9-1 9-2	小学校	RC	1,166	1,966	S41	54	85	長寿命化改修
74	旭ヶ丘小学校	校舎2	14 18	小学校	RC	3,761	1,978	S53	42	85	長寿命化改修
75	桜ヶ丘小学校	体育館1	3	小学校	S	900	1,980	S55	40	85	長寿命化改修
76	武芸小学校	体育館1	12	小学校	RC	657	2,004	H16	16	91	大規模改造
77	安桜小学校	校舎1	13 14 15	小学校	RC	6,476	2,002	H14	18	100	大規模改造
78	旭ヶ丘小学校	体育館1	19	小学校	S	1,266	2,011	H23	9	100	大規模改造
79	倉知小学校	体育館1	19	小学校	S	1,267	2,014	H26	6	100	大規模改造
80	富岡小学校	校舎3	15	小学校	RC	990	2,004	H16	16	100	大規模改造
81	下有知小学校	校舎3	19	小学校	RC	616	2,012	H24	8	100	大規模改造
82	富野小学校	校舎2	16	小学校	S	398	2,006	H18	14	100	大規模改造
83	金竜小学校	校舎2	22-1 22-2 23-1 23-2 24	小学校	RC	3,982	2,010	H22	10	100	大規模改造
84	金竜小学校	校舎3	21	小学校	S	275	2,009	H21	11	100	大規模改造
85	緑ヶ丘中学校	校舎4	21	中学校	RC	508	2,012	H24	8	100	大規模改造
86	緑ヶ丘中学校	校舎5	22 23 24	中学校	RC	2,882	2,014	H26	6	100	大規模改造
87	旭ヶ丘中学校	校舎3	25 26	中学校	RC	1,565	2,007	H19	13	100	大規模改造
88	武芸川中学校	校舎3	14	中学校	RC	49	2,013	H25	7	100	大規模改造
89	武芸川中学校	体育館1	12-1 12-2	中学校	RC	1,492	2,002	H14	18	100	大規模改造

表 6-2 改修等の優先順位（高等学校）

優先順位	建物名	棟名称	学校施設台帳棟番号	学校種別	構造	延床面積 (㎡)	西暦	和暦	築年数	屋根・屋上	外壁	内部仕上	電気設備	機械設備	健全度	老朽化対策
1	校舎1	工業科1号館	101-1101-2101-3	高等学校	RC	1,578	1,963	S38	57	C	C	C	C	C	40	長寿命化改修
2	校舎4	工業科0号館西	104	高等学校	S	175	1,969	S44	51	C	B	C	C	C	50	長寿命化改修
3	校舎2	工業科2号館	102-1102-2102-2102-3	高等学校	RC	1,593	1,964	S39	56	B	B	C	C	C	53	長寿命化改修
4	校舎3	工業科3号館	103	高等学校	RC	1,083	1,978	S53	42	B	B	C	C	C	53	長寿命化改修
5	校舎9	商業科棟東・西	201-1201-2201-3202-1202-2	高等学校	RC	4,023	1,971	S46	49	B	B	C	C	C	53	長寿命化改修
6	校舎6	建設実習棟	109110111	高等学校	S	743	1,964	S39	56	B	B	B	C	C	66	長寿命化改修
7	校舎7	機械実習棟2	114-1114-2115	高等学校	S	1,061	1,967	S42	53	B	B	B	C	C	66	長寿命化改修
8	校舎5	工業科0号館東	105	高等学校	RC	290	1,983	S58	37	B	B	B	B	B	75	長寿命化改修
9	校舎10	商業科棟北	203	高等学校	RC	356	1,993	H5	27	B	B	B	B	B	75	長寿命化改修
10	校舎11	商業科別館1	205	高等学校	RC	266	1,982	S57	38	B	B	B	B	B	75	長寿命化改修
11	校舎8	機械実習棟1	118	高等学校	S	950	2,013	H25	7	A	A	A	A	A	100	大規模改造
12	校舎12	商業科別館2	209	高等学校	S	492	2,011	H23	9	A	A	A	A	A	100	大規模改造
13	体育館1	第1体育館	305	高等学校	S	1,673	1,974	S49	46	A	A	A	A	A	100	長寿命化改修
14	体育館2	第2体育館	310	高等学校	S	1,263	2,015	H27	5	A	A	A	A	A	100	大規模改造
15	体育館3	武道場（至誠館）	303	高等学校	S	750	1,974	S49	46	A	A	A	A	A	100	長寿命化改修

部位修繕：部位ごとの劣化状況評価がD評価となる部位は5年以内、C評価となる部位は10年以内に修繕を実施します。

ただし、大規模改造、長寿命化改修、改築を今後10年以内に実施する場合は実施しません。

大規模改造：建築後20年の周期で実施します。ただし改築や長寿命化改修の前後10年間に重なる場合は実施しません。

長寿命化改修：建築後40年目に実施します。既に建築後40年を経過している建物は10年以内に実施します。

※ 博愛小学校 校舎2の部位修繕は、屋根・屋上（C評価）が対象となります。

## （2）部位ごとの改修等の考え方

改修を行う部位については、次の周期を参考に、主な部材等の更新周期を設定し、予防保全に努めます。

表 6-3 主な部材等の更新周期

部位	主な部材など	おおむねの周期
屋根・屋上	保護防水、露出防水、金属葺き など	25～40年
外部	タイル張り、複層仕上塗材、高耐久塗装、押出成形セメント板、PCカーテンウォール など	20～60年
	アルミ製一般窓、アルミ製ガラリ、鋼製扉、シャッター、ステンレス製自動扉 など	30～50年
電気設備	電力設備、受変電設備、通信・情報設備 など	25～40年
機械設備	空調設備、換気設備、給排水設備、消火設備、ガス設備、昇降機設備 など	15～40年

出典：平成31年版建築物のライフサイクルコスト 国土交通省大臣官房官庁営繕部 監修  
（一般財団法人建築保全センター）

### (3) 長寿命化した場合の改修工事等の実施計画

学校施設を長寿命化した場合の、今後5～10年間の計画的な施設改修の目標は次のとおりとしますが、各年度の事業内容や事業費は、総合計画の実実施計画や各年度の予算編成における精査の中で決定していくこととなります。また、事業の実施にあたっては多額の費用を要することから、国の動向を注視しながら、国庫補助金や有利な起債等、財源の確保に努めます。

表 6-4 長寿命化改修の実実施計画（小中学校）

対象校	2022年度 R4年度	2023年度 R5年度	2024年度 R6年度	2025年度 R7年度	2026年度 R8年度	2027年度 R9年度	2028年度 R10年度	2029年度 R11年度	2030年度 R12年度	2031年度 R13年度
瀬尻小学校	事前調査 基本設計	実施設計	長寿命化改修工事							
旭ヶ丘中学校				実施設計	長寿命化改修工事					
田原小学校					事前調査 基本設計	実施設計	長寿命化改修工事			
小金田中学校								実施設計	長寿命化改修工事	
武芸小学校									事前調査 基本設計	実施設計
武芸川中学校										

表 6-5 その他の改修工事の実実施計画（小中学校）

整備項目		2021年度 R3年度	2022年度 R4年度	2023年度 R5年度	2024年度 R6年度	2025年度 R7年度	
施設整備	防災関連事業	防火シャッター安全装置 取付工事	<input type="checkbox"/> 南ヶ丘小 ■小金田中 <input type="checkbox"/> 田原小 ■津保川中 <input type="checkbox"/> 桜ヶ丘小 <input type="checkbox"/> 洞戸小 <input type="checkbox"/> 博愛小 <input type="checkbox"/> 武儀小 <input type="checkbox"/> 上之保小	<input checked="" type="checkbox"/> 緑ヶ丘中 <input checked="" type="checkbox"/> 桜ヶ丘中			
	非常通報装置取替工事	<input type="checkbox"/> 旭ヶ丘小 ■緑ヶ丘中 <input type="checkbox"/> 瀬尻小 ■旭ヶ丘中 <input type="checkbox"/> 倉知小 ■下有知中 <input type="checkbox"/> 富岡小 ■富野中 <input type="checkbox"/> 田原小 ■板取川中 <input type="checkbox"/> 下有知小 ■武芸川中 <input type="checkbox"/> 富野小 ■津保川中 <input type="checkbox"/> 金竜小 <input type="checkbox"/> 武芸小 <input type="checkbox"/> 寺尾小					
	空調整備	空調取替工事	<input type="checkbox"/> 南ヶ丘小 ■津保川中 <input type="checkbox"/> 倉知小 <input type="checkbox"/> 板取小 <input type="checkbox"/> 武芸小 <input type="checkbox"/> 博愛小 <input type="checkbox"/> 寺尾小 <input type="checkbox"/> 武儀小 <input type="checkbox"/> 上之保小	<input type="checkbox"/> 安桜小 ■板取川中	<input type="checkbox"/> 洞戸小		
その他施設整備	プール改修工事	<input type="checkbox"/> 富岡小 <input type="checkbox"/> 武儀小	<input type="checkbox"/> 田原小 <input type="checkbox"/> 下有知小	<input type="checkbox"/> 博愛小 <input type="checkbox"/> 富野小	<input type="checkbox"/> 倉知小 <input type="checkbox"/> 上之保小	<input type="checkbox"/> 旭ヶ丘小	
	屋外トイレ改修（実施設計）		<input type="checkbox"/> 旭ヶ丘小 ■下有知中 <input type="checkbox"/> 瀬尻小 ■富野中 <input type="checkbox"/> 田原小 ■小金田中 <input type="checkbox"/> 桜ヶ丘小	<input type="checkbox"/> 南ヶ丘小 ■桜ヶ丘中 <input type="checkbox"/> 武芸川中			
	屋外トイレ改修（改修工事）			<input type="checkbox"/> 旭ヶ丘小 ■下有知中 <input type="checkbox"/> 瀬尻小 ■富野中 <input type="checkbox"/> 田原小 ■小金田中 <input type="checkbox"/> 桜ヶ丘小	<input type="checkbox"/> 南ヶ丘小 ■桜ヶ丘中 <input type="checkbox"/> 武芸川中		
	防球ネット改修工事	<input checked="" type="checkbox"/> 旭ヶ丘中					
維持修繕	校舎外壁塗装		<input type="checkbox"/> 安桜小				
	ランチルーム改修（設計） ランチルーム改修（改修工事）		<input type="checkbox"/> 洞戸小	<input type="checkbox"/> 洞戸小			

□：小学校  
■：中学校

表 6-6 長寿命化改修等の実施計画（高等学校）

整備項目		2021年度 R3年度	2022年度 R4年度	2023年度 R5年度	2024年度 R6年度	2025年度 R7年度
施設 整備	長寿命化改修	（長寿命化改修または改築を検討）				
	防災関連事業					
	空調整備					
	障害児等対策					
	部位修繕					
その他施設整備	放送設備設置工事		◇第1グラウンド			
維持修繕	ガラリ改修工事			◇第1体育館		
	屋上防水工事		◇工業科2号館			

#### （4）中長期の方向性

維持・管理コストは、長寿命化型へシフトしても、過去5年間の施設関連経費の7億円／年の2.7倍となり、現在の予算水準を大きく上回っています。

市を取り巻く環境として、人口減少による税収減や建築単価の上昇などが懸念され、学校施設の維持更新は一層厳しくなることが見込まれます。すべての学校施設を現状どおりに保有しながら長寿命化を行っていくことが難しいと考えられるため、少子化による将来的な児童生徒の減少も視野に入れながら、学校再編による施設の再配置や維持更新コストの軽減など、あらゆる角度から見直しを行うことも必要になります。

具体的には、今後、児童生徒数が減少する見込みのある規模の小さい学校については、児童生徒数の動向や社会情勢の変化に応じて、校区や学校教育のあり方も含めて、学校施設の老朽化への対応等を総合的に勘案しながら、計画的な学校施設の適正配置を進めます。

## 第7章 計画の継続的運用方針

### 7-1 建物情報の整備活用

施設の基本情報、光熱水費、修繕履歴等の情報をデータベースに整理して、一元管理することにより、計画的かつ効率的な維持管理を推進します。

### 7-2 推進体制

本計画を継続的に実施するために、教育委員会を中心に関係課と連携し、全庁的な体制で取り組みます。

学校施設の維持管理については、各学校の職員による劣化状況調査や法定点検による報告書を活用して、不具合の早期発見と修繕対応を図ります。

### 7-3 フォローアップ

本計画の進捗状況を把握・評価し、状況に応じて適切に改善を行います。

PDCAサイクルの考え方に基づいて計画の推進に取り組みます。特に、計画の見直しに際しては、長寿命化の実施状況、老朽化の状況を評価し、再検討を行います。

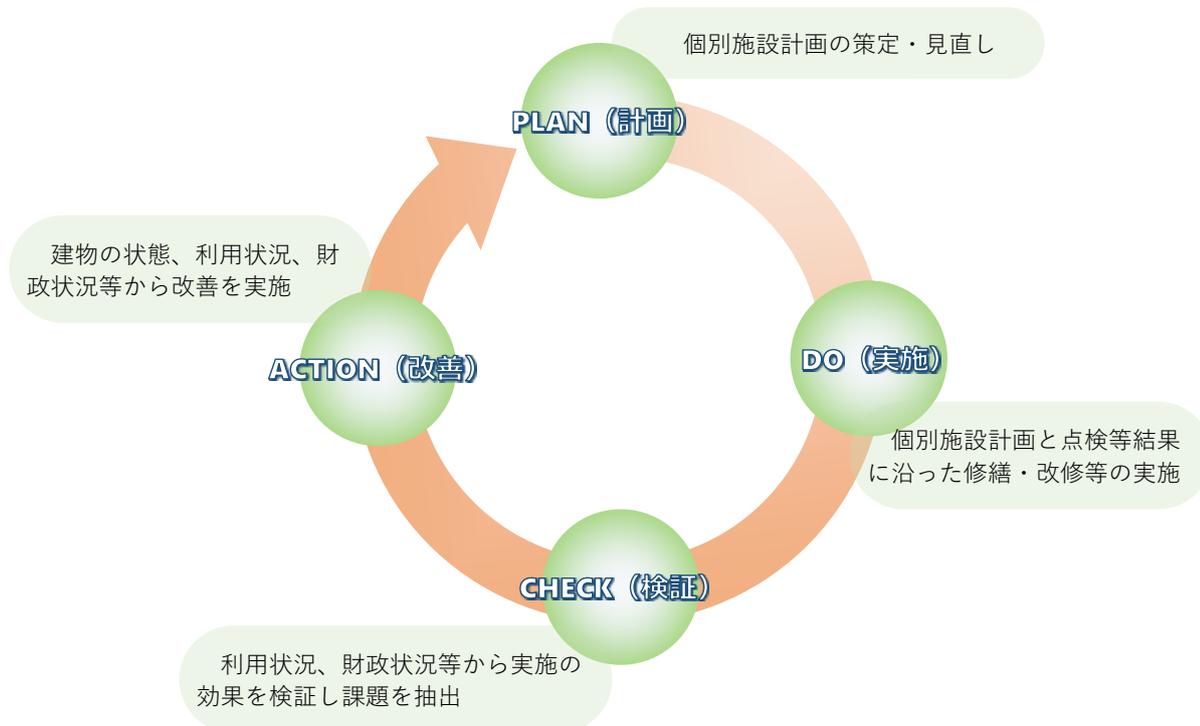


図 7-1 PDCAサイクルによるフォローアップの実施方針イメージ

# 関市学校施設長寿命化計画

2021～2063

策定年月日 令和3年2月

編集発行 関市教育委員会教育総務課

〒501-3894 関市若草通三丁目一番地